

資料・統計

2017年学会・集会一覧

The List of Presentations in 2017

【注記】複数発表者の表記について

1. 発表の記載通り、先頭から5名までを表記
2. 院外者名だけで5名になる場合は、et al (当院発表者名), ほか (当院発表者名) と明記
3. グループ名があれば明記

内科 (血液)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略-新たな展開-	栃木カイプロリス発売記念講演会	2017. 1.12	宇都宮市	
2	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略-モノクローナル抗体を中心に-	筑後leukemina conference	2017. 1.27	久留米市	
3	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略-モノクローナル抗体を中心に-	Elotuzumab launching out seminar in Nagoya	2017. 1.28	名古屋市	
4	張 高明	Japanese phase I study (ONO-9507-05)	Myeloma expert meeting in Tokyo	2017. 2.11	東京都	
5	張 高明	多発性骨髄腫-新規治療戦略の展開-	TAMA myeloma summit	2017. 3.16	立川市	
6	張 高明, 飯田真介, 松村 到, 池田宇次, 竹迫直樹 ほか	新規経口プロテアソーム阻害薬: ニンラーロを用いた多発性骨髄腫治療戦略 ~骨髄腫患者さんのアンメットメデイカルニーズをどのように埋めるかを考える~	TAKEDA Oncology channel ニンラーロ全国Web講演会	2017. 4.17	東京都	
7	張 高明, 平田大二, 石澤賢一, 末永孝生, 岡本真一郎 ほか	新規経口プロテアソーム阻害薬: ニンラーロを用いた多発性骨髄腫治療戦略 ~骨髄腫患者さんのアンメットメデイカルニーズをどのように埋めるかを考える~	TAKEDA Oncology channel ニンラーロ全国Web講演会	2017. 4.18	東京都	
8	築根 豊, 佐々木純, 西之原正昭, 武井智美, 飯野昌樹 ほか (栗原太郎)	本邦での新規薬剤時代の多発性骨髄腫におけるB型肝炎ウイルス再活性化: 全国調査	第42回日本骨髄腫学会学術集会	2017. 5.27-28	東京都	
9	磯田 淳, 村山佳予子, 伊藤薫樹, 小原洋一, 飯野昌樹, ほか (今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明)	未治療多発性骨髄腫患者に対する初回治療プラトール後のボルテゾミド維持療法に関する有効性と安全性の検討	第42回日本骨髄腫学会学術集会	2017. 5.27-28	東京都	
10	照井康仁, 張 高明, 鈴木憲史, 品川篤司, 内田俊樹 ほか	未治療多発性骨髄腫患者に対するレナリドミド+低用量デキサメタゾンの国内第II相試験のアップデート報告	第42回日本骨髄腫学会学術集会	2017. 5.27-28	東京都	
11	石黒卓朗	多発性骨髄腫の最新治療-長期生存の時代へ-	Niigata Hematology Seminar 2017	2017. 6.8	新潟市	
12	今井洋介	自己紹介といのちの物語をつむぐ会発表会によせて	医療のこころを考える会25周年記念講演会	2017. 7.2	長岡市	
13	張 高明	アンメットメデイカルニーズを満たしたPIの誕生 -日本人におけるニンラーロのphase1試験	Ninralo全国発売記念講演会	2017. 7.15	東京都	
14	張 高明	ENDEAVOR試験日本人サブグループ解析	Treatment Advances in MM	2017. 7.15	東京都	
15	張 高明	多発性骨髄腫-新たな治療戦略の展開-	盛岡骨髄腫研究会	2017. 8.31	盛岡市	
16	今井洋介	統合医療とがん診療	日本統合医療学会新潟支部設立記念講演会	2017. 9.2	新潟市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
17	張 高明	多発性骨髄腫 -新たな治療戦略の展開-	Ninralo講演会 in 松本	2017. 10.6	松本市	
18	張 高明	多発性骨髄腫の診断と治療 -あらたな展開-	Multiple myeloma seminar in Okayama 2017	2017. 10.13	岡山市	
19	Tsukune Yutaka, Kurihara Taro, et al.	HBV reactivation in MM patients in the novel agents' era: A nationwide retrospective study in Japan	第79回日本血液学会 学術集会	2017. 10.20-22	東京都	
20	Shinra Rai, Chou Takaaki, et al.	Efficacy and safety obinutuzumab in Japanese with DLBCL A subgroup analysis of GOYA	第79回日本血液学会 学術集会	2017. 10.20-22	東京都	
21	Tobinai Kensei, Chou Takaaki, et al.	Efficacy and safety obinutuzumab in Japanese with FL: A subgroup analysis of GALLIUM	第79回日本血液学会 学術集会	2017. 10.20-22	東京都	
22	Kondo Takeshi, Chou Takakaaki, et al.	FRET-based drug sensitivity test for dasatinib in the inter-Michinoku Dasatinib study	第79回日本血液学会 学術集会	2017. 10.20-22	東京都	
23	Chou Takaaki, Kizaki Masahiro, et al	Early post-marketing phase vigilance of Kyprolis in patients with relapsed or refractory MM	第79回日本血液学会 学術集会	2017. 10.20-22	東京都	
24	張 高明	多発性骨髄腫 -今後の治療戦略展開-	Meet the expert of myeloma in Tokyo	2017. 10.30	東京都	
25	今井洋介	発足記念講演 CMLとうまくつき あうために大切なこと	新潟CML交流会	2017. 11.3	新潟市	
26	張 高明	多発性骨髄腫治療における Kyplorlisの位置づけ	静岡県多発性骨髄腫 治療セミナー	2017. 11.17	静岡市	
27	Chou Takaaki	The current situation of MM treatment in Japan	THE EVOLVING ART OF TREATING MM IN TAIWAN	2017. 11.24	台中市, 台湾	
28	Chou Takaaki	The current situation of MM treatment in Japan	The Art and Science of Myeloma Drug Sequencing	2017. 11.25	台北市, 台湾	
29	張 高明	多発性骨髄腫 -今後の治療戦略展開-	Hematology seminar in Saku	2017. 12.6	佐久市	

内科 (呼吸器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	三浦 理	ニボルマブ50例の検討	第2回 Immuno-Oncology Workshop ~ From efficacy to side effects ~	2017. 1.21	新潟市	パネルディス カッション
2	三浦 理	免疫チェックポイント阻害剤が切り 開く非小細胞肺癌治療の未来 予想図	広島がん免疫療法講 演会	2017. 1.27	広島市	講演
3	三浦 理	聞くは一時間の損、聞かぬは一生 の損 ~免疫療法のウソ・ホント~	第31回がん看護学会 教育セミナー5	2017. 2.4	高知市	講演
4	三浦 理	エビデンスを日常診療で実感する ために出来ること ~先入観による治療選択の功罪~	ジオトリフwebカン ファレンス	2017. 2.16	新潟市	web講演
5	田中洋史	肺がんの見つかり方と治りかた	公益財団法人 新潟 県保健衛生センター 第12回市民公開講座	2017. 2.25	新潟市	講演
6	三浦 理	肺がん治療新時代 ~今、我々に求められていること~	第22回新潟呼吸ケア セミナー	2017. 3.4	新潟市	講演
7	庄子 聡, 野喜幸一朗, 小山建一, 三浦 理, 田中洋史 ほか	当院における, 超音波内視鏡下穿 刺吸引法 (EUS-FNA) による診断 の有効性と安全性の検討	第178回日本肺癌学 会関東支部学術集会	2017. 3.4	東京都	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
8	野寄幸一郎	県央地区と新潟県立がんセンター新潟病院の病診連携について	肺癌診療連携会	2017.3.6	燕市	講演
9	小山建一	肺癌診療ガイドラインに基づいた診断strategy	肺癌診療連携会	2017.3.6	燕市	講演
10	三浦理	肺癌薬物療法の進歩(免疫チェックポイント治療薬を中心に)	肺癌診療連携会	2017.3.6	燕市	講演
11	田中洋史	TS-1の今後の位置付けについて	Lung Cancer Forum in Saitama	2017.3.11	さいたま市	講演
12	三浦理	サイラムザ+ドセタキセルの使用経験	Lilly NSCLC WEB インターネット講演会	2017.3.16	新潟市	web講演
13	田中洋史	免疫チェックポイント治療薬の適正使用のために～1年たってわかったこと、わからないこと～	がん免疫療法マネジメントセミナー	2017.3.17	福井市	講演
14	三浦理	チームでマネジメントする免疫チェックポイント阻害薬	臨床腫瘍薬学会 シンポジウム4	2017.3.18	新潟市	シンポジスト
15	田中洋史	肺がん診断から治療の実践	平成28年度 新潟市医師会肺がん診断研修会	2017.3.25	新潟市	講演
16	野寄幸一郎	Osimertinibのエビデンス紹介	Niigata lung Cancer Young Academia	2017.4.7	新潟市	講演
17	三浦理	免疫チェックポイント阻害剤が切り開く非小細胞肺癌治療の未来予想図	第4回北海道肺がん診療若手勉強会	2017.4.15	札幌市	講演
18	野寄幸一郎, 庄子聡, 小山建一, 三浦理, 田中洋史 ほか	当院でのニボルマブ使用症例に関する後ろ向き検討	第57回日本呼吸器学会学術講演会	2017.4.21-4.23	東京都	ポスター
19	三浦理	チームで考えるEGFR陽性肺癌に対する最適な治療方針とは? ~“食わず嫌い”はチーム医療で克服できる~	第57回日本呼吸器学会学術講演会	2017.4.21-4.23	東京都	イブニングセミナー
20	三浦理	ALK阻害剤のシークエンス治療	Meet the Expert in Niigata	2017.4.25	新潟市	ディスカッサント
21	三浦理	抗がん剤の使い方	第7回呼吸器道場	2017.4.29	新潟市	ランチョンセミナー
22	三浦理	EGFR遺伝子変異陽性肺癌の治療線略	Lung cancer meeting in East Shizuoka	2017.5.12	長泉町	講演
23	三浦理	免疫チェックポイント阻害剤を正しく患者さんに届けるために	Oncology インターネット講演会	2017.5.18	新潟市	web講演
24	田中洋史	ニボルマブ適用の最適化に向けて～使用経験をふまえて～	KKR札幌医療センター Immuno Oncology Seminar	2017.5.19	札幌市	講演
25	田中洋史	肺がんにならないために、肺がんを早くみつけるために	新潟市市民公開講座	2017.5.21	新潟市	講演
26	三浦理	非小細胞肺癌 治療シークエンスについて	Lilly Medical Web Conference 2017	2017.5.23	新潟市	講演
27	三浦理	免疫チェックポイント阻害剤を正しく患者さんに届けるために～iSINCの試み～	OPDIVO 頭頸部癌適正使用セミナー in 新潟	2017.5.24	新潟市	講演
28	野寄幸一郎, 青木亜美, 小山建一, 三浦理, 田中洋史 ほか	繰り返す咯血に対して外科的治療を行い、肺アスペルギルス症と診断された1例	第79回日本呼吸器学会北陸地方会	2017.5.27-5.28	新潟市	口演
29	Kubota Kaoru, Shimokawa Tsuneo, Yamada Kazuhiko, Tanaka Hiroshi, et al.	Randomized phase II trial of S-1 plus cisplatin or docetaxel plus cisplatin with concurrent thoracic radiotherapy for inoperable stage III non-small cell lung cancer (TORG1018).	ASCO 2017 Annual Meeting	2017.6.3	Chicago, IL, USA	ポスター

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
30	Atagi Shinji, Mizusawa Junki, Ishikura Satoshi, Takahashi Toshiaki, et al. (Tanaka Hiroshi)	Randomized trial of thoracic radiotherapy with or without concurrent daily low-dose carboplatin in elderly patients with locally advanced non-small cell lung cancer (NSCLC): Long-term follow-up of Japan Clinical Oncology Group (JCOG) Study JCOG0301.	ASCO 2017 Annual Meeting	2017. 6.3	Chicago. IL,USA	ポスター
31	三浦 理	肺がん治療のUpDate	Lung Cancer Scientific Summit 2017	2017. 6.6	Chicago. IL,USA	講演
32	三浦 理	免疫チェックポイント阻害剤を正しく患者さんに届けるために	薬剤師のためのimmuno-Oncologyセミナー	2017. 6.9	東京都	講演
33	鈴木 遼, 三浦 理, 庄子 聡, 野崎幸一郎, 小山建一 ほか	ニボルマブ投与後に破壊性甲状腺炎と自己免疫性筋炎を併発した再発非小細胞肺癌の1例	第140回日本内科学会信越地方会	2017. 6.10	松本市	口演
34	三浦 理	今ここで免疫, そして免疫チェックポイント阻害剤を学ぶ	第25回薬剤師のためのがんセミナー	2017. 6.17	新潟市	講演
35	三浦 理	最新の臨床試験結果から考える肺がん治療の未来予想図	Lung Cancer Young Opinion's Meeting ~Immuno-Oncology~	2017. 6.18	東京都	講演
36	三浦 理	激変するがん治療と検査技師が知るべき知識	新潟ロシユ学術セミナー	2017. 6.24	新潟市	講演
37	三浦 理	T790M検査の現状と課題	アストラゼネカ全国講演会	2017. 6.25	東京都	パネリスト
38	三浦 理	最新の報告から考える非小細胞肺癌の治療ストラテジー	長岡NSCLCカンファレンス	2017. 6.30	長岡市	講演
39	三浦 理	ドライバー遺伝子変異陽性例における薬物療法最新ストラテジー	呼吸器内科フラッシュアップセミナー2017呼吸器内科塾	2017. 7.2	東京都	講演
40	三浦 理	肺がん治療の現状と展望	新潟薬科大学 特定臨床研修	2017. 7.12	新潟市	講義
41	三浦 理	肺癌薬物治療の未来予想図	Non-Small Cell Lung Cancer Conference 2017	2017. 7.14	新潟市	講演
42	三浦 理	がん免疫療法におけるチーム医療のあり方について	Immuno-Oncology WEBライブセミナー	2017. 7.19	新潟市	講演
43	三浦 理	EGFR遺伝子変異陽性肺がんの治療線略 ~タグリッソを正しく患者さんに届けるために我々がすべきこと~	第9回お茶の水肺がん分子標的治療ワークショップ	2017. 7.20	東京都	講演
44	小山建一	当院におけるPD-L1検査の実際とペムプロリズマブの使用経験	Lung Cancer Symposium in Niigata	2017. 7.21	新潟市	講演
45	小山建一	免疫チェックポイント 阻害薬の使い分け?	新潟統計講演会2017	2017. 8.25	新潟市	講演
46	三浦 理	肺がん治療の今と未来を学ぶ ~殺細胞薬治療・分子標的治療, そして免疫チェックポイント阻害剤~	協和醗酵キリンMR教育セミナー	2017. 8.30	新潟市	講演
47	三浦 理	透析患者のがん医療	第44回東北腎不全研究会 教育セミナー6	2017. 9.3	新潟市	教育セミナー
48	小山建一, 青木亜美, 野崎幸一郎, 三浦 理, 田中洋史 ほか	進行非小細胞肺癌の初回治療ストラテジーの検討	第41回新潟肺癌研究会総会	2017. 9.2	新潟市	口演
49	Sequist LV, Wu Y-L, Schuler M, Kato Terufumi, et al. (Tanaka Hiroshi)	Subsequent therapies post-afatinib among patients (pts) with EGFR mutation-positive (EGFRm+) NSCLC in LUX-Lung (LL) 3, 6 and 7	ESMO 2017 Congress	2017. 9.9	Madrid, Spain	ポスター
50	Sequist LV, Wu Y-L, Schuler M, Kato Terufumi, et al. (Tanaka Hiroshi)	Subsequent Therapies Post-Afatinib Among Patients with EGFR Mutation-Positive (EGFRm+) NSCLC in LUX-Lung 3, 6 and 7	IASLC MULTIDISCIPLINARY SYMPOSIUM IN THORACIC ONCOLOGY	2017. 9.15	Chicago. IL,USA	ポスター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
51	田中洋史	肺がん検診のススメ	新潟県立がんセンター 第21回市民公開講座	2017. 9.16	新潟市	講演
52	田中洋史	実臨床から学ぶがん免疫療法の活かし方	がん免疫療法セミナー in 土浦	2017. 9.21	土浦市	講演
53	田中洋史	ニボルマブ適用の最適化に向けて～使用経験を踏まえて～	長崎県がん免疫療法irAE対策セミナー	2017. 9.22	大村市	講演
54	三浦理	高齢者非小細胞肺癌に対する治療戦略の整理	新潟肺癌カンファレンス2017秋	2017. 9.29	新潟市	講演
55	原田大二郎, 山田一彦, 田中洋史, 久保田馨, 岸一馬 ほか (TORG)	根治照射可能Ⅲ期NSCLCに対するCDDP+S-1+TRT併用療法とCD-DP+DOC+TRT併用療法のランダム化第Ⅱ相試験	第58回日本肺癌学会総会	2017. 10.14-10.15	横浜市	口演
56	小山建一, 岡島正明, 三浦理, 石田卓士, 佐藤和弘 ほか (NLCTG)	アファチニブ投与に伴う下痢, 皮膚障害, 口内炎に対する予防投与の第Ⅱ相試験 (NLCTG1401): 抗腫瘍効果解析	第58回日本肺癌学会総会	2017. 10.14-10.15	横浜市	口演
57	野崎幸一郎, 三浦理, 渡部聡, 石田卓士, 宮林貴大 ほか (NLCTG)	再発非小細胞肺癌に対するnab-パクリタキセル単剤療法の第Ⅱ相試験 (NLCTG1302)	第58回日本肺癌学会総会	2017. 10.14-10.15	横浜市	口演
58	小林弘明, 滝沢昌也, 大森淳子, 中山富雄, 西井研治 ほか (田中洋史)	非-軽喫煙者に対する低線量胸部CTと胸部X線による肺がん検診無作為化比較試験-JECS Study-	第58回日本肺癌学会総会	2017. 10.14-10.15	横浜市	口演
59	鈴木遼, 三浦理, 庄子聡, 野崎幸一郎, 小山建一 ほか	EGFRチロシンキナーゼ阻害薬によりHeteroな耐性を示した肺腺癌の一例	第58回日本肺癌学会総会	2017. 10.14-10.15	横浜市	ポスター
60	Goto Yasushi, Okada Morihito, Kijima Takashi, Aoe Keisuke, Kato Terufumi, et al (Tanaka Hiroshi)	PHASE II STUDY OF NIVOLUMAB:A MULTICENTER,OPEN-LABEL,SINGLE ARM STUDY IN MALIGNANT PLEURAL MESOTHELIOMA (MERIT)	IASLC 18TH WORLD CONFERENCE ON LUNG CANCER	2017. 10.15-10.18	横浜市	口演
61	Kimura T, Kawaguchi S, Kudoh Y, Chiba Y, Yoshida H, et al (Tanaka Hiroshi)	PASE I / II STUDY OF INTERMITTENT ERLOTINIB IN COMBINATION WITH DOCETAXEL IN PATIENTS WITH RECURRENT NSCLC WITH WILD-TYPE EGFR:W-JOG 4708L	IASLC 18TH WORLD CONFERENCE ON LUNG CANCER	2017.10 .15-10.18	横浜市	ポスター
62	Koyama Kenichi, Saida Yu, Abe Tetsuya, Satokata Mariko, Mishina Y, et al (Tanaka Hiroshi)	EFFICACY OF EGFR-TKIS FOR EGFR MUTANT NSCLC PATIENTS WITH CENTRAL NERVOUS SYSTEM METASTASES:A RETROSPECTIVE ANALYSIS	IASLC 18TH WORLD CONFERENCE ON LUNG CANCER	2017. 10.15-10.18	横浜市	ポスター
63	Watanabe Satoshi, Tanaka Hiroshi, Nozaki Koichiro, Sato M, Arita Masafumi, et al	RETROSPECTIVE ANALYSIS OF ANTITUMOR EFFECTS AND BIOMARKERS OF NIVOLUMAB IN NSCLC PATIENTS WITH EGFR MUTATIONS	IASLC 18TH WORLD CONFERENCE ON LUNG CANCER	2017. 10.15-10.18	横浜市	ポスター
64	Misumi Yuuki, Shimokawa Tsuneo, Okamoto Hiroaki, Atagi Shinji, Tanaka Hiroshi, et al (JCOG)	UNDERREPRESENTATION OF ELDERLY PATIENTS WITH ED-SCLC AS CLINICAL TRIAL CANDIDATES (JCOG1201/TORG1528)	IASLC 18TH WORLD CONFERENCE ON LUNG CANCER	2017. 10.15-10.18	横浜市	ポスター
65	三浦理	温故知新 ～敢えて今, 非小細胞肺がんにおける化学療法を考える～	ICHINOMAKI Lung Cancer meeting	2017. 11.2	石巻市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
66	小山建一, 青木亜美, 野寄幸一郎, 三浦理, 田中洋史 ほか	当院におけるPD-L1検査の検討	第80回呼吸器学会北 陸地方会	2017. 11.11-11.12	富山市	口演
67	三浦理	肺がん治療新時代を考察する ～免疫療法とPD-L1,そしてVEGF～	KOBE Hillside Lung Cancer Conference 2017	2017. 11.11	神戸市	講演
68	田中洋史	肺癌の診断から治療の実践	平成29年度 新潟市医師会肺がん 診断研修会	2017. 11.11	新潟市	講演
69	三浦理	患者さんをささえるがん治療 ～支持療法と緩和治療～	TORG市民公開講座	2017. 11.18	新潟市	講演
70	田中洋史	肺癌治療における血管新生阻害薬 の現状と今後	Fukuyama Lung Can- cer Seminar 2017	2017. 11.22	福山市	講演
71	三浦理	EGFR遺伝子変異陽性肺がん治療の 未来予想図 ～アファチニブは生き残れるか～	Kanagawa Lung Can- cer Comprehensive Meeting	2017. 11.24	横浜市	講演
72	三浦理	免疫チェックポイント阻害剤を正しく 非小細胞肺癌患者さんに届ける ために	はびきのICI勉強会	2017. 11.28	大阪府	講演
73	三浦理	あなたが帰る肺がん治療 ～免疫チェックポイント阻害剤の 現状と未来を一緒に考えよう～	Respiratory Forum in Joetsu	2017. 11.30	上越市	講演
74	田中洋史	免疫チェックポイント治療とチーム 医療	第18回日本クリニカル パス学会ランチョ ンセミナー	2017. 12.2	大阪市	講演
75	三浦理	Review of TKI for NSCLC in 2017	第198回新潟肺癌研 究会例会	2017. 12.5	新潟市	講演
76	田中洋史	激変, NSCLC治療 -免疫チェックポイント治療のイ ンパクト-	Scientific Exchange Meeting in 城北	2017. 12.6	東京都	講演
77	田中洋史	NSCLCに対する治療戦略の実践	Lung Cancer Meet The Expert	2017. 12.8	東京都	講演
78	三浦理	免疫チェックポイント阻害剤を“正 しく”非小細胞肺癌患者さんに届 けるために	西湘呼吸器セミナー	2017. 12.15	伊勢原市	講演

内科 (循環器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	大倉裕二	がんに伴存あるいはがん治療に合 併する循環器疾患 がん部位別に 考えるOnco-Cardiology	日本臨床腫瘍薬学会 学術集会2017	2017. 3.19	新潟市	特別講演
2	大倉裕二	がん患者における深部静脈血栓症 の抗凝固療法を考える	抗凝固療法を考える 会	2017. 7.25	新潟市	
3	大倉裕二, 尾崎和幸, 佐藤信昭, 南野 徹	New Epidemic: がん患者における心 血管病の有病率と将来予測	第65回日本心臓病学 会学術集会	2017. 9.30	大阪市	
4	大倉裕二, 尾崎和幸, 佐藤信昭, 南野 徹	New Epidemic: がん患者における心 血管病の有病率と将来予測	第4回Onco-Cardiolo- gy Meeting.	2017. 10.28	東京都	

内科 (消化器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	成澤林太郎	対策型検診としての内視鏡検査の 実施に向けて	胃内視鏡検診導入に 関わる研修	2017. 1.13	南魚沼市	
2	塩路和彦	ERCP関連手技	第28回日本消化器内 視鏡学会甲信越セミ ナー「さらなる内視 鏡技術と知識の飛躍 を目指して」	2017. 1.15	新潟市	セミナー 講師

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
3	塩路和彦	EUS-FNAの実際	第6回新潟県立がんセンター新潟病院病理部勉強会	2017.1.19	新潟市	
4	成澤林太郎	新潟市の胃がん検診内視鏡検査	市民公開講座	2017.1.21	新潟市	
5	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状とH.pylori除菌	第16回東京Helicobacterカンファレンス	2017.2.3	東京都	
6	成澤林太郎	「胃がん内視鏡検診導入に向けて」 1. 対策型検診としての内視鏡検査の実施に向けて 2. 「胃がん検診における生検の適応」-生検後の対応も含めて- 3. 胃癌の内視鏡やX線診断に必要な病理学的知識	胃内視鏡検診 医師向けスキルアップ研修	2017.2.5	長岡市	
7	塩路和彦	当院における神経内分泌腫瘍の治療経験 ～エベロリムスの使用を中心に～	Neuroendocrine tumor 学術講演会～消化管神経内分泌腫瘍・新たな展開へ～	2017.2.16	新潟市	
8	成澤林太郎	『胃がん検診ガイドライン2014年度』・『胃内視鏡検診マニュアル2015年度』作成の経緯と新潟の関わり -新潟の貢献は極めて大なり-	平成28年度胃がん検診セミナー	2017.2.16	新潟市	
9	成澤林太郎	対策型胃内視鏡検診 -導入から今後の課題まで-	山形県医師会消化器検診研究会	2017.2.18	山形市	
10	成澤林太郎	「胃がん内視鏡検診導入に向けて」 1. 対策型検診としての内視鏡検査の実施に向けて 2. 「胃がん検診における生検の適応」 -生検後の対応も含めて- 3. 胃癌の内視鏡やX線診断に必要な病理学的知識	胃内視鏡検診 医師向けスキルアップ研修	2017.2.19	新発田市	
11	成澤林太郎	「胃がん内視鏡検診導入に向けて」 1. 対策型検診としての内視鏡検査の実施に向けて 2. 「胃がん検診における生検の適応」 -生検後の対応も含めて- 3. 胃癌の内視鏡やX線診断に必要な病理学的知識	胃内視鏡検診 医師向けスキルアップ研修	2017.2.26	佐渡市	
12	塩路和彦, 安住基, 青柳智也, 栗田聡, 佐々木俊哉 ほか	術後再建腸管症例に対するERCP関連手技	第34回がんセンター新潟病院集談会	2017.3.4	新潟市	
13	成澤林太郎, 加藤俊幸, 小越和栄, 佐々木俊哉, 塩路和彦, 栗田聡 ほか	胃がん検診の新しい展開 -AMEDの研究を含めて-	第34回がんセンター新潟病院集談会	2017.3.4	新潟市	
14	成澤林太郎	胃内視鏡検診 -その現状と課題-	消化器がん検診学会関東甲信越支部第48回放射線研修学術集会	2017.03.11	横浜市	
15	成澤林太郎	対策型胃がん検診の精度管理とリスク検査による層別化について	和泉消化器フォーラム	2017.3.23	大阪市	
16	成澤林太郎	胃がん内視鏡検診における精度管理	大牟田医師会胃内視鏡検診学術講演会	2017.3.30	大牟田市	
17	成澤林太郎	胃がん検診の現状と課題 -新潟市の内視鏡検診を中心に-	第6回埼玉消化器がん検診研究会	2017.4.8	さいたま市	
18	成澤林太郎	審査基準の差異解消への取り組み(その5)	新潟市内科医学会学術講演会	2017.4.22	新潟市	
19	塩路和彦, 安住基, 青柳智也, 栗田聡, 佐々木俊哉 ほか	当科における胆管・十二指腸狭窄例に対する十二指腸ステント留置と胆管ドレナージの現状	第93回日本消化器内視鏡学会総会	2017.5.11	大阪市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
20	成澤林太郎, 小越和栄, 加藤俊幸	新潟における胃内視鏡検診の現状 と課題	第93回日本消化器内 視鏡学会総会「胃内 視鏡検診の課題と今 後のあり方」	2017. 5.11	大 阪 市	パネルディス カッション
21	成澤林太郎	国の指針の基となった新潟市の胃 がん検診	平成29年度市民公開 講座 健康寿命の延 伸のために新潟市民 に多いがんについて 考える	2017. 5.21	新 潟 市	
22	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	輸入脚症候群に対し超音波内視鏡 下にドレナージを行った1例	第82回 日本消化器内 視鏡学会甲信越支部 例会	2017. 5.28	新 潟 市	
23	成澤林太郎	胃がん内視鏡検診の精度管理	第19回沖縄地区消化 器内視鏡懇談会	2017. 6.3	那 覇 市	
24	成澤林太郎	対策型胃がん検診の現状と課題 -地域の実情に合った検診をめざして-	第56回日本消化器が ん検診学会総会	2017. 6.23	つくば市	シンポジウム 基調講演
25	成澤林太郎	2.胃	第56回日本消化器が ん検診学会総会 第 32回医師認定研修会	2017. 6.24	つくば市	
26	小林正明	除菌後胃癌の内視鏡像と病理像	第17回 日本実地医家 消化器内視鏡研究会	2017. 6.25	東 京 都	
27	成澤林太郎	胃がん内視鏡検診の現状と将来展望	第17回日本実地医家 消化器内視鏡研究会	2017. 6.25	東 京 都	
28	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状と課題 -リスク層別化を含めて-	第42回消化器疾患宮 崎セミナー (宮崎木 曜会夏季セミナー)	2017. 7.8	宮 崎 市	
29	成澤林太郎	胃内視鏡検診の新しい展開	これから始まる胃内視 鏡検診 シンポジウム ～対策型胃がん検診 の導入事例と内視鏡 検査のポイント～ FUJIFILM MEDICAL SEMINAR in 東京	2017. 7.13	東 京 都	
30	柴 知史, 今岡 大, 戸高明子, 塩路和彦, 寺島健志 ほか	Clinical characteristics of 42 Japanese patients with epithelioid hemangioen- dothelioma:a multicenter retrospective study	第15回 日本臨床腫瘍 学会学術集会	2017. 7.29	神 戸 市	
31	成澤林太郎	新潟市の胃がん内視鏡検診 ～立ち上げから今に至るまで～	消化器がん内視鏡検 診研究会 ～対策型胃がん内視 鏡検診を考える～	2017. 7.31	上 尾 市	
32	服部有子, 富山宏美, 美濃可織, 小野里恵, 大蔵佑加子 ほか (土屋嘉昭, 塩路和彦)	膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) に 併発した膵癌の1例	第77回 日本消化器が ん検診学会 関東甲信 越支部 地方会	2017. 8.26	横 浜 市	
33	成澤林太郎, 加藤俊幸, 小林正明, 小越和栄	新潟県の胃内視鏡検診の現状と対策	第77回 日本消化器が ん検診学会 関東甲信 越支部地方会	2017. 8.26	横 浜 市	
34	成澤林太郎	安全で精度の高い胃内視鏡検診のコツ	第25回 日本が ん 検 診・診断学会	2017. 8.27	広 島 市	特別講演
35	成澤林太郎	胃内視鏡検診 -胃がんの内視鏡診断も含めて-	第312回 鹿児島県消 化器がん検診推進機 構 平成29年度夏季 特別研修会	2017. 8.30	鹿 児 島 市	
36	小林正明	ESDの基本から応用 (介助の立場も含めて)	新潟県消化器内視鏡 技師意見交換会 2017	2017. 9.2	新 潟 市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
37	Fukutomi Akira, Mizusawa Junki, Katayama Hiroshi, Okusaka Takuji, Kawabe Ken, et al (Shioji Kazuhiko)	Randomized phase II study of modified FOLFIRINOX versus gemcitabine plus nab-paclitaxel combination therapy for locally advanced pancreatic cancer:- Japan Clinical Oncology Group Study (JCOG1407).	ESMO2017	2017. 9.8-12	Madrid, Spain	
38	塩路和彦, 安住里映, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	T1膵癌の術後2年で膵管内腫瘍を発症した1例	第67回 日本消化器画像診断研究会	2017. 9.15-16	札幌市	
39	小林正明	大腸がん検診のススメ	新潟県立がんセンター新潟病院 第21回市民公開講座	2017. 9.16	新潟市	
40	成澤林太郎	胃がん検診のススメ	新潟県立がんセンター新潟病院 第21回市民公開講座	2017. 9.16	新潟市	
41	塩路和彦, 安住里映, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	強固な胆管空腸吻合部狭窄に対し通電ダイレーターを使用した2例	第53回 日本胆道学会 学術集会	2017. 9.28-29	山形市	
42	安住里映, 塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	膵癌との鑑別に苦慮した自己免疫性膵炎の一例	第18回 新潟胆膵研究会	2017. 9.30	新潟市	
43	安住里映, 塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	膵癌との鑑別に苦慮した自己免疫性膵炎の一例	第141回 日本内科学会 信越地方会	2017. 10.9	新潟市	
44	塩路和彦, 安住里映, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡 ほか	当科における75歳以上の高齢者膵癌患者に対する治療の現状	JDDW2017	2017. 10.12-15	福岡市	
45	栗田 聡, 安住里映, 安住 基, 青柳智也, 塩路和彦 ほか	当院における高齢者食道がん患者に対する治療の現状	第25回 日本消化器関連学会週間	2017. 10.12-15	福岡市	ポスター
46	成澤林太郎	審査基準の差異解消への取り組み(その6)	新潟市内科医学会学術講演会	2017. 10.19	新潟市	
47	小林正明	内視鏡検査・治療時の鎮静と安全管理	第30回 甲信越消化器内視鏡技師研究会 第52回 新潟地区消化器内視鏡技師研究会	2017. 10.29	新潟市	
48	塩路和彦, 小林正明, 成澤林太郎	当科における膵癌治療の現状	第61回 日本消化器病学会 甲信越支部例会	2017. 11.3	新潟市	合同ワークショップ3
49	栗田 聡, 安住里映, 青柳智也, 塩路和彦, 佐々木俊哉 ほか	当院における胃瘻造設症例の特徴について	第61回 日本消化器病学会 甲信越支部例会	2017. 11.3-4	新潟市	口演
50	小笠原美代子, 牧田真理子, 佐々木壽英, 塩路和彦, 土屋嘉昭 ほか	人間ドックで8年間の経過観察後急速に肝細胞癌へ転化した1例	第29回 日本超音波医学会 関東甲信越地方会学術集会	2017. 11.11-12	東京都	
51	服部有子, 富山宏美, 美濃可織, 小野里恵, 関根厚雄 ほか (土屋嘉昭, 塩路和彦)	経年的変化を観察できた黄色肉芽腫性胆嚢炎(XGC)の1例	第29回 日本超音波医学会 関東甲信越地方会学術集会	2017. 11.11-12	東京都	
52	成澤林太郎	胃内視鏡検診 -精度管理を中心に-	川崎上部消化管フォーラム 2017	2017. 11.15	川崎市	
53	塩路和彦	膵・胆道癌の診断と治療	第26回 薬剤師のためのがんセミナー	2017. 11.18	長岡市	

内科 (内分泌)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	谷 長行, 大山泰郎, 三浦 理, 庄子 聡, 小山建一 ほか	免疫チェックポイント阻害薬対策とその成果	第34回がんセンター新潟病院集談会	2017. 3.4	新潟市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
2	谷 長行	免疫チェックポイント阻害薬の内 分泌代謝関連有害事象	irAE management seminar in Nagaoka	2017. 4.14.	長岡市	
3	谷 長行	免疫チェックポイント阻害薬の内 分泌代謝関連有害事象とその対策	第60回日本糖尿病学 会年次学術総会	2017. 5.18-20	名古屋市	ポスター
4	谷 長行	糖尿病治療の将来の夢	がんセンター糖尿病 友の会総会	2017. 6.12.	新潟市	
5	谷 長行	免疫チェックポイント阻害薬によ る内分泌代謝関連有害事象に対 する対策とその効果	第105回新潟内分泌 代謝同好会	2017. 6.24	新潟市	
6	谷 長行	がん免疫療法による内分泌代謝分 野irAEに対する当院の対策とその 成果	第77回新潟癌治療研 究会	2017. 7.15	新潟市	
6	谷 長行	糖尿病の合併症について	糖尿病ミニ講座(新 潟市糖尿病対策推進 会議主催)	2017. 9.24	新潟市	
7	谷 長行	がん化学療法時の糖尿病管理	第5回日本静脈経腸 栄養学会関東甲信越 地方会	2017. 10.8	東京都	シンポジウム
8	谷 長行	がん化学療法時の血糖管理	第26回薬剤師のため のがんセミナー	2017. 11.18	長岡市	特別講演
9	谷 長行	免疫チェックポイント阻害剤による 内分泌代謝領域irAEとその対策	第26回薬剤師のため のがんセミナー	2017. 11.18	長岡市	特別講演
10	谷 長行	当院で経験した免疫チェックポ イント阻害剤による劇症1型糖尿病	第106回新潟内分泌 代謝同好会	2017. 12.2	新潟市	
11	谷 長行	糖尿病についての基礎知識	新潟市南区糖尿病予 防教室	2017. 12.3	新潟市	

小児科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	吉田咲子	当科で実施予定の高リスク神経芽腫 に対する抗GD2抗体療法について	第34回がんセンター 新潟病院集談会	2017. 3.4	新潟市	
2	石井孝規, 吉田咲子, 渡辺輝浩, 小川 淳	診断後早期に死亡した小児悪性腫 瘍7例の検討	第227回日本小児科 学会新潟地方会	2017. 12.16	新潟市	

消化器外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	Yoo Changhoon, Ryu Min-Hee, Kurokawa Yukinori, Yang Han-Kwang, Nishida Toshiro, et al (Yabusaki Hiroshi)	Serial monitoring of imatinib phar- macokinetics (PK) in perioperative imatinib treatment in patients (pts) with gastrointestinal stromal tumors (GISTs): Results from the multina- tional phase II trial.	2017 Gastrointestinal Cancers Symposium	2017. 1.19-21	San Francisco, CA, USA	Poster Session
2	Masanori Terashima, Doki Yuichiro, Kurokawa Yukinori, Mizusawa Junki, Katai Hiroshi, et al (Yabusaki Hiroshi)	Primary results of a phase III trial to evaluate bursectomy for patients with subserosal / serosal gastric cancer (JCOG1001)	2017 Gastrointestinal Cancers Symposium	2017. 1.19-21	San Francisco, CA, USA	Oral presentation
3	Aizawa Masaki, Ishigami Hironori, Yabusaki Hiroshi, Nashimoto Atsushi, Kitayama Joji, et al.	Phase II study of intraperitoneal pacli- taxel plus S1/paclitaxel for gastric can- cer with positive peritoneal cytology: CY-PHOENFX trial.	Gastrointestinal Can- cers Symposium of the American Society of Clinical Oncology	2017. 1.19-1.21	San Francisco, CA, USA	General Poster Session
4	松木 淳, 長橋 拓, 風間美幸, 阿部真紀, 佐藤雄一郎 他	超高齢者胃癌の胃全摘術後の栄養 管理	第32回日本静脈経腸 栄養学会学術集会	2017. 2.23	岡山市	示説
5	藪崎 裕	胃癌におけるDCS療法の開発経緯・ 治療成績・今後の展望	ヤクルト社内学術研 修会	2017. 2.24	さいたま市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
6	Aizawa Masaki, Matsuki Atsushi, Yabusaki Hiroshi, et al.	Outcome of treatment for gastric cancer patients with synchronous liver metastasis.	第89回日本胃癌学会総会	2017. 3.8-3.10	広島市	一般示説
7	Muneoka Yusuke, Ishikawa Takashi, Akazawa Kohei, Ichikawa Hiroshi, Hanyu Takaaki, et al (Yabusaki Hiroshi)	Prognostic factors for stage II/III gastric cancer patients who underwent curative gastrectomy	第89回胃癌学会総会	2017. 3.8-10	広島市	ポスター
8	Imano Motohiro, Ishigami Hironori, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi, Imamoto Haruhiko, et al	Phase II study of ip paclitaxel plus S-1/iv paclitaxel in GC pts. with positive peritoneal cytology	第89回胃癌学会総会	2017. 3.8-10	広島市	ポスター
9	Morioka Nobuhiro, Banba Takeo, Aizawa Masaki, Matsuki Atsushi, Nakagawa Satoru, et al (Yabusaki Hiroshi)	The clinicopathological analysis of No. 13 lymph node of gastric cancer with duodenal invasion	第89回胃癌学会総会	2017. 3.8-10	広島市	口演
10	松木 淳	経腸栄養投与システムの管理の実際	第4回栄養管理指導者協議会学術集会	2017. 3.11	京都市	口演
11	藪崎 裕, 石神浩徳, 北山丈二	PHOENIX-GC試験を中心としたパクリタキセルの腹腔内投与療法の治療成績と今後の展望	第103回日本消化器病学会総会	2017. 4.20-22	東京都	シンポジウム
12	Matsuki Atsushi, Yabusaki Hiroshi, Aizawa Masaki, Banba Takeo, Nakagawa Satoru	Para-aortic lymph node dissection after modified DCS therapy for highly advanced gastric cancer with distant metastasis	12th International Gastric Cancer Congress	2017. 4.21	Beijing, China	General Poster Session
13	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 他	当科の腹腔鏡下幽門側胃切除後B-I再建における完全腹腔鏡下デルタ吻合と小開腹下三角吻合の短期成績の比較	第117回日本外科学会定期学術集会	2017. 4.27-4.29	横浜市	一般示説
14	市川 寛, 羽入隆晃, 石川 卓, 宗岡悠介, 大溪隆弘 ほか (藪崎 裕)	次世代シーケンサーを基盤とした癌遺伝子解析パネルを用いたHER2陽性胃癌に併存する遺伝子異常の解明	第117回日本外科学会定期学術集会	2017. 4.27-29	横浜市	ポスター
15	松木 淳	胃の手術と栄養	2017年度胃・友の会総会	2017. 5.28	新潟市	口演
16	藪崎 裕	最新の胃がん治療 ～2次治療を中心に～	柏崎胃がん講演会	2017. 5.30	柏崎市	講演
17	Ichikawa Hiroshi, Nagahashi Masayuki, Kitagawa Yuko, Yoshida Kazuhiro, Oki Eiji, et al (Yabusaki Hiroshi)	Genomic profiling using a 435-gene panel provides a vision for precision medicine in Japanese gastric cancer	2017 ASCO Annual Meeting	2017. 6.2-6	Chicago, IL, USA	Poster Session
18	Fukushima Ryoji, Ishigami Hironori, Miwa Hiroto, Imano Motohiro, Kobayashi Daisuke, et al (Yabusaki Hiroshi)	Phase II study of intraperitoneal docetaxel plus capecitabine/cisplatin for gastric cancer with peritoneal metastasis: XP+IP DOC trial	2017 ASCO Annual Meeting	2017. 6.2-6	Chicago, IL, USA	Poster Session

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
19	Tokunaga Masanori, Mizusawa Junki, Machida Nozomu, Fukagawa Takeo, Katai Hitoshi, et al (Yabusaki Hiroshi)	Phase III trial to evaluate the efficacy of neoadjuvant chemotherapy with S-1 plus oxaliplatin followed by D2 gastrectomy with adjuvant S-1 in locally advanced gastric cancer: Japan Clinical Oncology Group study JCOG1509 (NAGISA trial)	2017 ASCO Annual Meeting	2017. 6.2-6	Chicago, IL, USA	Poster Session
20	Yamaguchi Kazuya, Yoshida Kazuhiro, Mizusawa Junki, Mizutani Tomonori, Ito Seiji, et al (Yabusaki Hiroshi)	A phase III trial to validate the efficacy and safety of S-1 adjuvant chemotherapy for vulnerable elderly patients with pathological stage II/III gastric cancer after curative resection: JCOG 1507 (BIRDIE)	2017 ASCO Annual Meeting	2017. 6.2-6	Chicago, IL, USA	Poster Session
21	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	POCY1胃癌に対する集学的治療の成績	第72回日本消化器外科学会総会	2017. 7.20-7.22	金 沢 市	ミニオーラル
22	藪崎 裕	切除不能進行・再発胃癌2次治療-RAM/PTX-	大鵬社内研修会	2017. 9.5	新 潟 市	講演
23	Yoshikawa Takaki, Terashima Masanori, Mizusawa Junki, Ohashi Manabu, Nishida Yasunori, et al (Yabusaki Hiroshi)	A randomized phase III trial comparing 4 courses and 8 courses of S-1 adjuvant chemotherapy for p-stage II gastric cancer: JCOG1104 (OPAS-1)	ESMO 2017 Congress	2017. 9.8-12	Madrid, Spain	Poster Session
24	藪崎 裕	最新の胃がん治療	北上消化器癌講演会	2017. 9.21	北 上 市	講演
25	藪崎 裕	胃癌化学療法の実際	小野薬品工業社内研修会	2017. 9.22	新 潟 市	講演
26	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	切除不能・再発胃癌に対するDCS療法後のPaclitaxel+Ramucirumab療法の治療成績	第55回日本癌治療学会学術集会	2017. 10.20-10.22	横 浜 市	一般示説
27	大橋 学, 吉川貴己, 寺島雅典, 水澤純基, 西田靖仙 ほか (藪崎 裕)	胃癌術後Stage IIに対するS-1補助化学療法8コースと4コースを比較する第III相試験:JCOG1104 OPAS-1	第55回日本癌治療学会学術集会	2017. 10.20-22	横 浜 市	口演
28	戸澤勝之, 石神浩徳, 福島亮治, 今野元博, 小林大輔 ほか (藪崎 裕)	腹膜播種陽性胃癌に対するCape/CDDP+docetaxel腹腔内投与併用療法の第II相試験	第55回日本癌治療学会学術集会	2017. 10.20-22	横 浜 市	口演
29	藪崎 裕	がんとがんの集学的治療～胃癌を中心に～	平成29年度緩和ケア認定看護師教育課程	2017. 10.27	新 潟 市	講演
30	森岡伸浩, 渡辺 徹, 番場竹生, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか (藪崎 裕)	腹腔鏡下胃切除術における左副肝動脈テストクランプの有用性	第47回胃外科・術後障害研究会	2017. 11.3	横 浜 市	ワークショップ
31	藪崎 裕	切除不能・再発胃癌に対するDCS療法後におけるRAM/PTX療法の意義	Lillyインターネット講演会	2017. 11.8	新 潟 市	講演
32	藪崎 裕	当科における胃癌治療戦略	北関東消化管癌化学療法講演会	2017. 11.25	大 宮 市	講演
33	森岡伸浩, 井田在香, 番場竹生, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか (藪崎 裕)	当科における腹腔鏡下胃切除術の手技の定型化	第282回新潟外科集談会	2017. 12.2	新 潟 市	口演
34	森岡伸浩, 渡辺 徹, 宮城良浩, 番場竹生, 會澤雅樹 ほか (藪崎 裕)	腹腔鏡下胃切除術における左副肝動脈テストクランプの有用性	第30回日本内視鏡外科学会総会	2017. 12.7-9	京 都 市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
35	渡辺 徹, 會澤雅樹, 宮城良浩, 森岡伸浩, 番場竹生 ほか (藪崎 裕)	正中弓状靭帯圧迫症候群にて腹腔 及び上腸間膜動脈狭窄を伴った早 期胃癌の一例	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.7-9	京 都 市	口演
36	會澤雅樹, 渡辺 徹, 宮城良浩, 森岡伸浩, 野上 仁 他	80歳以上の高齢者胃癌に対する腹 腔鏡下胃切除の短期治療成績の検 討	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.7-12.9	京 都 市	一般示説
37	番場竹生, 中川 悟, 森岡伸浩, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	術前化学療法が奏効した食道癌手 術症例の再発リスクに関する検討	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27-29	横 浜 市	ポスター
38	油座 築, 永橋昌幸, 市川 寛, 羽生隆晃, 石川 卓 ほか (中川 悟)	胃癌におけるマイクロサテライト 不安定性とアクチビン受容体遺伝 子変異の検討	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27-29	横 浜 市	口演
39	市川 寛, 永橋昌幸, 羽生隆晃, 石川 卓, 宗岡悠介 ほか (中川 悟)	次世代シーケンサーを基盤とした 癌遺伝子解析パネルを用いたHER2 陽性胃癌に併存する遺伝子異常の 解明	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27-29	横 浜 市	ポスター
40	番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 松木 淳, 藪崎 裕 ほか	低肺機能例におけるVATS食道切除 術の成績	第174回日本胸部外 科学会関東甲信越地 方会	2017. 6.3	新 潟 市	口演
41	番場竹生, 中川 悟, 上原拓明, 森岡伸浩, 會澤雅樹 ほか	当科における食道切除術後の吻合 部狭窄例の検討	第71回日本食道学会 学術集会	2017. 6.15-16	軽 井 沢	ポスター
42	番場竹生, 中川 悟, 上原拓明, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	食道癌術後再発例の治療成績と術 前化学療法レジメンの影響	第72回日本消化器外 科学会総会	2017. 7.20-22	金 沢 市	パネルディス カッション
43	上原拓明, 番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	化学放射線療法後の食道癌に対す るサルベージ手術の治療成績	第72回日本消化器外 科学会総会	2017. 7.20-22	金 沢 市	ポスター
44	番場竹生, 中川 悟, 宮城良浩, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	胸部食道切除術を施行した食道腺 癌症例の治療成績	第55回日本癌治療学 会学術集会	2017. 10.20-22	横 浜 市	ポスター
45	森岡伸浩, 井田在香, 番場竹生, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	当科における腹腔鏡下胃切除術の 手技の定型化-術者と助手の協調 した術野展開	第282回新潟外科集 談会	2017. 12.2	新 潟 市	口演
46	中川 悟, 番場竹生, 會澤雅樹, 野上 仁, 松木 淳 ほか	食道切除周術期における嚥下評価 とリハビリについての検討	第282回新潟外科集 談会	2017. 12.2	新 潟 市	口演
47	番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 宮城良浩, 渡辺 徹 ほか	当院における腹腔鏡補助下胃管再 建術導入期の治療成績	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.7-9	京 都 府	ポスター
48	宮城良浩, 番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 渡辺 徹 ほか	高齢者(75歳以上)に対する胸腔 鏡下食道切除術の検討	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.7-9	京 都 府	ポスター
49	山田泰史, 八木亮磨 ほか, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	大腸癌RAS, BRAF遺伝子変異測定 例の検討	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27	横 浜 市	ポスター
50	永橋昌幸, 島田能史 ほか, 瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁	日本におけるプレシジョン・メディ シンを目指した大腸癌201例のクリ ニカルシーケンス	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27	横 浜 市	シンポジウム
51	宗岡悠介, 島田能史 ほか, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	次世代型シーケンサーを用いた包括 的がんゲノム検査をふまえた, Stage IV 大腸癌の予後予測因子の検索	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27	横 浜 市	サージカル フォーラム
52	中野雅人, 亀山仁史 ほか, 瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁	次世代型シーケンサーを用いた BRAF変異解析及びその臨床病理学 的異議	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27	横 浜 市	サージカル フォーラム
53	島田能史, 八木亮磨 ほか, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	HER2陽性大腸癌における次世代 シーケンサーを用いた癌遺伝子変 異解析パネルの意義	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.27	横 浜 市	ポスター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
54	亀山仁史, 島田能史 ほか, 瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁	癌遺伝子解析パネルを用いた大腸 癌個別化医療への取り組み	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.28	横 浜 市	パネルディス カッション
55	八木亮磨, 山田泰史, ほか, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	抗EGFR抗体薬を使用したAll RAS 野生型Stage IV 大腸癌における予 後因子の検討	第117回日本外科学 会定期学術集会	2017. 4.29	横 浜 市	サージカル フォーラム
56	Shimada Yoshifumi, Yagi Ryoma, et al. (Nogami Hitoshi, Maruyama Satoshi, Takii Yasumasa)	Genomic overview of right-sided col- orectal cancer using comprehensive genomic sequencing	ASCO2017	2017. 6.2-6	Chicago. IL, USA	Poster
57	小柳英人, 島田能史 ほか, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	SRC amplification を認めた大腸癌の 2例	第39回日本癌局所療 法研究会	2017. 6.23	京 都 市	ポスター
58	瀧井康公	「大腸癌肝転移」 大腸外科医の立 場から	第4回 Colorectal On- cology Conference	2017. 7.8	東 京 都	特別講演
59	八木亮磨, 井田在香, 勝見ちひろ, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	大腸癌に対する腹腔鏡下手術の成 績 - JCOG0404試験の適格症例, 非 適格症例における比較検討	第26回新潟内視鏡外 科研究会	2017. 7.15	新 潟 市	口演
60	八木亮磨, 瀧井康公, 勝見ちひろ, 野上 仁, 丸山 聡 ほか	当院における大腸癌肝転移後の補 助化学療法の実態と成績	第72回日本消化器外 科学会総会	2017. 7.22	金 沢 市	要望演題5 (口演)
61	勝見ちひろ, 野上 仁, 八木亮磨, 丸山 聡, 瀧井康公 ほか	当科における大腸癌腹膜播種の治 療成績の検討	第72回日本消化器外 科学会総会	2017. 7.22	金 沢 市	要望演題5 (口演)
62	Takii Yasumasa, Komori Koji, Shiozawa Manabu, Ohue Masayuki, Nishimura Yoji, et al.	Short-term clinical outcome from a randomized controlled trial of the conventional technique versus the no- touch isolation technique for primary tumor resection in patients with col- on cancer: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG1006	ESMO2017	2017. 9.8	Madrid	Poster
63	瀧井康公	大腸癌肝転移の治療	Colorectal Cancer Symposium in Saitama 2017	2017. 9.29	さいたま市	特別講演
64	瀧井康公	大腸癌化学療法の今	Tohoku Oncology Symposium in Sendai 2017	2017. 10.3	仙 台 市	特別講演
65	瀧井康公	大腸癌肝転移と化学療法の今	第23回 Cance Forum in Yamaguchi	2017. 10.27	宇 部 市	特別講演2
66	井田在香, 瀧井康公, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 野上 仁, 丸山 聡	当院における切除不能再発大腸癌 のFOLFIRI+Rmab 使用経験	第72回日本大腸肛門 病学会学術集会	2017. 11.10	福 岡 市	一般演題 (ポスター)
67	Ojima Hitoshi, Kishi Yoji, Onaya Hiroaki, Yoshida Kazuhiro, Takiguchi Nobuhiro, et al. (Takii Yasumasa)	EORTC/JCOG1609INT: Diffu- sion-Weighted Magnetic Resonance Imaging (DW-MRI) Assesment of Liver Metastasis to Improve Surgical Planning (DREAM)	第55回日本癌治療学 会	2017. 11.22	横 浜 市	Internal Session 8 (Oral)
68	井田在香, 丸山 聡, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 野上 仁, 瀧井康公	左側結腸癌・直腸癌に対する腹腔 鏡下手術後乳び腹水の検討	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.8	京 都 市	ePoster
69	八木亮磨, 丸山 聡, 井田在香, 勝見ちひろ, 野上 仁 ほか (瀧井康公, 宮城良浩, 渡辺 徹)	当院における腹腔鏡下結腸切除術 の治療成績 - JCOG0404の適格症例 と不適格症例の比較 -	第30回日本内視鏡外 科学会総会	2017. 12.9	京 都 市	Surgical Forum (口演)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
70	宮城良浩, 瀧井康公, 井田在香, 八木亮磨, 渡辺徹, 野上仁, 丸山聡	当院における切除不能進行大腸癌に対するFOLFIRI+Rmab使用経験	第73回新潟大腸肛門病研究会	2017.12.9	新潟市	主題(口演)
71	井田在香, 瀧井康公, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 野上仁, 丸山聡ほか	当科における肝肺転移を伴う大腸癌症例の治療成績	東京外科系臨床研究会	2017.12.9	東京都	口演
72	丸山聡	腹腔鏡下大腸手術の功罪と未来	多地点合同メディカル・カンファレンス2017-第1回	2017.1.26	新潟市	講演
73	丸山聡, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 野上仁, 瀧井康公	腹腔鏡下大腸切除術の現状と適応拡大	第34回がんセンター新潟病院集談会	2017.3.4	新潟市	口演
74	丸山聡, 山田泰史, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 番場竹生ほか	当科における腹腔鏡下大腸手術教育の現状	第117回日本外科学会総会	2017.4.27	横浜市	ポスターディスカッション
75	丸山聡	大腸がん手術におけるEMARO®の使用経験	第117回日本外科学会総会	2017.4.29	横浜市	ランチョンセミナー
76	丸山聡, 野上仁, 瀧井康公	局所進行直腸癌に対する術前補助化学療法の検討	第72回日本消化器外科学会	2017.7.20	金沢市	ポスターディスカッション
77	丸山聡	進行再発大腸癌の治療戦略	第18回中越外科医の会	2017.10.6	長岡市	講演
78	野上仁, 山田泰史, 上原拓明, 八木亮磨, 勝見ちひろほか	cStageII/III下部直腸癌に対する側方リンパ節郭清術の成績	第117回日本外科学会	2017.4.27-29	横浜市	
79	野上仁, 井田在香, 山田泰史, 八木亮磨, 勝見ちひろほか	当院におけるRAS/BRAF遺伝子変異解析	第87回大腸癌研究会	2017.7.7	四日市市	
80	野上仁, 瀧井康公, 丸山聡, 勝見ちひろ, 八木亮磨ほか	下部進行直腸癌に対する側方リンパ節郭清術の成績	第72回日本消化器外科学会	2017.7.20-22	金沢市	
81	野上仁, 井田在香, 八木亮磨, 勝見ちひろ, 丸山聡ほか	切除不能大腸癌に対する分子標的薬を併用したConversion chemotherapy	第72回日本大腸肛門病学会	2017.11.10-11	福岡市	
82	野上仁, 井田在香, 八木亮磨, 渡辺徹, 勝見ちひろほか	cStage0-I直腸癌症例に対する腹腔鏡下手術と開腹手術成績の比較検討	第30回日本内視鏡外科学会	2017.12.7-9	京都市	

乳腺外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	Sato Nobuaki, Shimazu Kenzo, Ogiya Akiko, Yotsumoto Daisuke, Sagara Yasuaki et al	Construction of a nomogram, based on one-step nucleic acid amplification (OSNA), for prediction of non-sentinel node metastasis in breast cancer patients with sentinel node metastasis	15th St.Gallen International Breast Cancer Conference	2017.3.17	Vienna, Austria	示説
2	森本卓, 佐藤信昭, 増田慎三, 上野貴之, 神林智寿子ほか(金子耕司)	閉経後HR乳癌患者に対するレスポンスガイド下術前内分泌療法 (JB-CRG-11CPA)	第55回日本癌治療学会学術集会	2017.10.20	横浜市	口演
3	向井博史, 清水千佳子, 増田慎三, 大谷彰一郎, 大野真司ほか(佐藤信昭)	未治療ER+進行乳癌患者におけるpalbociclib第3相試験 (PALOMA-2) -日本人subgroup解析-	第55回日本癌治療学会学術集会	2017.10.21	横浜市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
4	Masuda Norikazu, Sato Nobuaki, Morimoto Takashi, Ueno Takayuki, Kanbayashi Chizuko, et al. (Kaneko Koji)	Tailored neoadjuvant endocrine and chemo-endocrine therapy for postmenopausal patients with estrogen receptor-positive human epidermal growth factor receptor 2-negative primary breast cancer: Japan Breast Cancer Research Group (JBCRG) - 11CPA	2017 San Antonio Breast Cancer Symposium;	2017. 12. 5-9	San Antonio, TX, USA.	示説
5	金子耕司, 佐藤信昭, 神林智寿子, 長谷川美樹, 遠藤麻巳子 ほか	当科における浸潤性微小乳頭癌手術症例の検討	第25回日本乳癌学会 学術総会	2017. 7.13-7.15	福岡市	示説
6	神林智寿子, 増田慎三, 藤澤知己, 井上賢一, 佐治重衡 ほか	低リスク非浸潤性乳管癌 (DCIS) への対応	第26回日本乳癌画像 研究会	2017. 2.4-5	横浜市	シンポジウム
7	神林智寿子	乳がん検診と最先端治療	第12回市民健康講座	2017. 2.25	新潟市	教育講演
8	神林智寿子	閉経前乳癌のホルモン療法を考える	第1回明日の乳癌治療 を考える	2017. 4.22	大阪市	講演
9	神林智寿子	実臨床における乳癌術後補助化学療法	第1回Skill Up Seminar on Breast Cancer	2017. 5.30	新潟市	教育講演
10	神林智寿子, 本間慶一, 遠藤麻巳子, 長谷川美樹, 金子耕司, 佐藤信昭	非浸潤性乳管癌の核グレード分類 診断基準の違いによる影響	第25回日本乳癌学会 学術総会	2017. 7.13-15	福岡市	ポスター 討議
11	新倉直樹, 扇屋りん, 熊木伸枝, 八十島宏行 ほか (神林智寿子)	乳癌における原発腫瘍と脳転移腫瘍の免疫微小環境の変化	第25回日本乳癌学会 学術総会	2017. 7.13-15	福岡市	厳選口演
12	神林智寿子, 遠藤麻巳子, 長谷川美樹, 金子耕司, 佐藤信昭	日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度 機構 (JOHBOC) 主催のHBOC教育 セミナーへの参加意義とHBOC 診療の課題 ~第2回HBOC教育セ ミナーに参加して~	第38回新潟乳癌研究 会	2017. 8.5	新潟市	口演
13	神林智寿子	正しく知ろう! 乳がんのこと	平成29年度地方職員 共済組合女性のための 乳がんセミナー	2017. 9.1	新潟市	教育講演
14	神林智寿子, 増田慎三, 藤澤知己, 井上賢一, 佐治重衡 ほか	DCISに対する低侵襲 (非切除) 治療 の可能性	第27回乳癌検診学会 学術総会	2017. 11.10-11	徳島市	ワークショップ
15	神林智寿子, 増田慎三, 藤澤知己, 井上賢一, 佐治重衡 ほか	臨床試験から見た DCIS治療の現在 と未来	第79回日本臨床外科 学会総会	2017. 11.23-25	東京都	シンポジウム
16	長谷川美樹, 小柳敬子, 金子耕司, 遠藤麻巳子, 神林智寿子 ほか	石灰化病変に対するエコーガイド 下針生検の検討	第25回日本乳癌学会 学術総会	2017. 7.13-15	福岡市	
17	Takahashi Yoko, Hasegawa Miki, Shiino Sho, Kinowaki Keiichi, Kim Joo Heung, et al	Debate 1: Management of ductal carcinoma in situ: Is surgical resection needed or not?	3rd World Congress on Controversies in Breast Cancer	2017. 10.26-28	Tokyo, Japan	Young doctors' summit in Asia

呼吸器外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	佐藤哲彰, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄, 西田浩彰 ほか	亜分類が困難な肺唾液腺型腫瘍の1 切除例	第178回日本肺癌学 会関東支部学術集会	2017. 3.4	東京都	一般口演
2	佐藤哲彰, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	術後18年経過した気管支原性嚢胞 に対する再手術	第173回日本胸部外科 学会関東信越地方会	2017. 3.11	東京都	一般口演

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
3	佐藤哲彰, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	肺膿瘍に対して開窓術を行い, EWS挿入後に有茎大胸筋弁充填術を施行した1例	第24回新潟心臓血管肺手術手技研究会	2017. 5.13	新潟市	一般口演
4	佐藤哲彰, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	非喫煙女性扁平上皮癌切除例の検討 -喫煙者との比較-	第34回日本呼吸器外科学会総会	2017. 5.18	福岡市	ポスター
5	岡田 英, 佐藤哲彰, 青木 正, 吉谷克雄	消化器外科手術後の急性膿胸	第34回日本呼吸器外科学会総会	2017. 5.18	福岡市	ポスター
6	青木 正, 佐藤哲彰, 岡田 英, 吉谷克雄	肺切除後肺瘻閉鎖に対する遊離縦隔脂肪の有効性	第34回日本呼吸器外科学会総会	2017. 5.18	福岡市	要望演題
7	古泉貴久, 吉谷克雄, 土田正則 ほか	定位放射線治療後の再発肺癌に対する手術例の検討	第34回日本呼吸器外科学会総会	2017. 5.18	福岡市	要望演題
8	高橋伸政, 澤端章好, 吉谷克雄 ほか	cI期肺癌における至適縮小手術について -断端距離/腫瘍径比, 断端細胞診の意義(KLSG0801副次解析)-	第34回日本呼吸器外科学会総会	2017. 5.19	福岡市	一般口演
9	佐藤哲彰, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	有茎筋弁の成長で開窓術後に気管支断端瘻が自然閉鎖した1例	第174回日本胸部外科学会関東信越地方会	2017. 6.3	新潟市	一般口演
10	青木 正, 佐藤哲彰, 野崎幸一郎, 小山建一, 三浦 理 ほか	右下葉切除後気管支断端瘻の治療方針	第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2017. 6.10	長崎市	一般口演
11	佐藤哲彰, 青木 正, 野崎幸一郎, 小山建一, 三浦 理 ほか	開窓部から挿入した把持鉗子を用いて行った順行性EWS挿入	第40回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2017. 6.9	長崎市	ビデオワークショップ
12	橋本 諒, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄, 西田浩彰 ほか	卵巣腫瘍からの肺転移と原発性肺癌との鑑別に苦慮した一例	第179回日本肺癌学会関東支部学術集会	2017. 7.1	東京都	一般口演
13	橋本 諒, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	両側同時多発肺癌の治療経験	第70回日本胸部外科学会学術集会	2017. 9.28	札幌市	ポスター
14	岡田 英, 橋本 諒, 青木 正, 吉谷克雄	左上葉切除後肺静脈断端に血栓を形成した症例の術中所見に基づいた, 血管処理の工夫で血栓形成を予防する当院の試み	第70回日本胸部外科学会学術集会	2017. 9.29	札幌市	会長要望演題
15	吉谷克雄, 大和 靖, 保坂靖子, 橋本毅久, 渡辺健寛 ほか	特発性肺線維症を合併した肺癌手術例に関する多施設前向き観察研究	第70回日本胸部外科学会学術集会	2017. 9.29	札幌市	ポスター
16	青木 正, 鈴木健司, 佐治 久, 渡辺俊一, 岡田守人 ほか	肺野末梢小型非小細胞肺癌に対する区域切除と肺葉切除の安全性に関する検討 -JCOG0802/WJOG4607Lより-	第58回日本肺癌学会学術集会	2017. 10.14	横浜市	プレナリーセッション
17	青木 正, 橋本 諒, 岡田 英, 吉谷克雄	自動縫合器で処理した肺動脈断端からの術中出血の経験	第5回新潟県呼吸器外科手術手技研究会	2017. 10.21	長岡市	一般口演
18	岡田 英, 橋本 諒, 青木 正, 吉谷克雄	各施設における完全鏡視下肺葉切除の実際	第5回新潟県呼吸器外科手術手技研究会	2017. 10.21	長岡市	一般口演
19	橋本 諒, 岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄, 西田浩彰 ほか	胆嚢癌術後経過中に発見された腸型肺腺癌の1切除例	第180回日本肺癌学会関東支部学術集会	2017. 12.2	東京都	一般口演

整形外科

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
1	Hatano Hiroshi, Sasaki Taro, Kobayashi Hiroto	Value of spinal instability neoplastic score, spinal cord compression scale, and Frankel score in evaluating the indication for surgery in patients with spinal metastasis	The 19th International Society of Limb Salvage General Meeting	2017. 5.10-12	金沢市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
2	Sasaki Taro, Hatano Hiroshi, Yamagishi Tetsuro, Kawashima Hiroyuki, Ariizumi Takashi	Denosumab, a potential therapeutic option for leiomyosarcoma with osteoclast-like giant cells.	The 19th International Society of Limb Salvage General Meeting	2017. 5.10-12	金沢市	ポスター
3	畠野宏史, 小林宏人, 佐々木太郎	転移性脊椎腫瘍に対する放射線治療の中長期経過後の問題点 -照射後6か月以上経過例での検討-	第90回日本整形外科学会学術総会	2017. 5.18-5.21	仙台市	口演
4	佐々木太郎, 畠野宏史, 坂上敦, 小林宏人	骨軟部腫瘍が疑われたBCG骨髄炎の3例	第114回東北整形災害外科学会	2017. 6.9-10	新潟市	口演
5	佐々木太郎, 畠野宏史, 小林宏人	がん患者における大腿骨折および大腿骨転移の治療成績: 手術と保存療法の比較	第50回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会	2017. 7.13-14	東京都	口演
6	畠野宏史, 小林宏人, 佐々木太郎	上腕骨転移性骨腫瘍における術後画像評価から見た術式の選択	第50回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術研究会	2017. 7.13-7.14	東京都	口演

脳神経外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	高橋英明	非小細胞肺癌脳転移の管理	Lung Cancer Experts Symposium ~脳転移を考える~	2017. 2.2	大阪市	講演
2	高橋英明	癌と血栓症 (脳)	第3回村上脳卒中認知症研究会	2017. 4.13	村上市	講演
3	高橋英明	医療安全から見た転倒リスク軽減のための不眠とせん妄対策	糸魚川リスクマネージメントセミナー	2017. 5.16	糸魚川市	講演
4	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄対策 -がん患者を対象として-	第2回上越リスクマネージメントセミナー	2017. 6.12	上越市	講演
5	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄対策 -がん患者を対象として-	Risk Management 講演会 (臨港病院)	2017. 6.14	新潟市	講演
6	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄対策	五泉市東蒲原郡医師会学術講演会	2017. 8.3	五泉市	講演
7	高橋英明	肺癌脳転移と髄膜癌腫症の管理	Lung Cancer Seminar in Kagoshima	2017. 8.4	鹿児島市	講演
8	高橋英明	転移性脳腫瘍のマネジメント	がんセンター院内講演会	2017. 9.8	新潟市	講演
9	五十川瑞穂, 高橋英明	肺癌転移性脳腫瘍における全脳照射の役割	日本脳神経外科学会第76回学術総会	2017. 9.29	名古屋市	ポスター
10	高橋英明	医療安全からみたがん患者の不眠とせん妄対策	新潟県病院薬剤師会学術講演会	2017. 10.13	長岡市	講演
11	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄・不穏対策 -がん患者を対象として-	安達地区リスクマネージメント	2017. 11.9	二本松市	講演
12	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄・不穏対策 -がん患者を対象として-	飯水地区リスクマネージメントセミナー	2017. 11.27	飯山市	講演
13	高橋英明	医療安全から転倒防止のための不眠・せん妄・不穏対策 -がん患者を対象として-	新発田リスクマネージメント講演会	2017. 12.4	新発田市	講演
14	高橋英明	田中隆一先生と脳腫瘍のハイパーサーミア	第71回新潟脳神経外科懇話会	2017. 12.10	新潟市	メモリアル口演

皮膚科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	竹之内辰也	メラノーマのあれこれ	Melanoma Immuno-Oncology Area Meeting in Minami Kyushu	2017. 2.18	鹿児島市	講演
2	竹之内辰也	悪性黒色腫の治療戦略 -どの薬を、どう使う?-	MELANOMA FORUM 2017 IN OSAKA	2017. 3.4	大阪市	講演
3	酒井あかり, 鹿見山浩, 高塚純子, 竹之内辰也	皮膚腫瘍患者の受診動機調査 -早く受診させるためには何が必要か-	日本皮膚科学会新潟 地方会第385回例会	2017. 3.11	新潟市	
4	高塚純子, 酒井あかり, 鹿見山浩, 竹之内辰也	後天性リンパ管腫を生じたCowden 病の姉妹例	日本皮膚科学会新潟 地方会第385回例会	2017. 3.11	新潟市	
5	竹之内辰也	進行期メラノーマに対する最新の 治療戦略 -免疫チェックポイント阻害薬を 中心として-	Immuno-Oncology WEBライブセミナー	2017. 4.18	東京から 全国WEB 発信	WEB講演
6	竹之内辰也	進行期悪性黒色腫に対する薬物治 療の変遷 -どの薬を、どう使うか?-	Oncology インター ネット講演会	2017. 5.22	新潟から 全国WEB 発信	WEB講演
7	鹿見山浩, 酒井あかり, 結城明彦, 高塚純子, 竹之内辰也	Nasolabial turnover flapによる鼻翼全 層再建を行った基底細胞癌の4例	第116回日本皮膚科 学会総会	2017. 6.2-4	仙台市	
8	酒井あかり, 鹿見山浩, 高塚純子, 竹之内辰也	皮膚腫瘍患者の受診動機調査 -早く受診させるためには何が必要か-	第116回日本皮膚科 学会総会	2017. 6.2-4	仙台市	
9	清原祥夫, 山崎直也, 宇原久, 上原治朗, 藤本学ほか (竹之内辰也)	根治切除不能なIII/IV又は再発の化 学療法未治療の悪性黒色腫を対象 としたニボルマブ国内第II相試験の 成績	第33回日本皮膚悪性 腫瘍学会	2017. 6.30-7.1	秋田市	
10	竹之内辰也, 横田憲二, 藤澤康弘, 尹浩信, 内博史ほか	KEYNOTE-041:日本人進行性悪性 黒色腫患者を対象としたペムプロ リズマブの第Ib相試験	第33回日本皮膚悪性 腫瘍学会	2017. 6.30-7.1	秋田市	
11	鹿見山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	切除範囲に苦慮した上口唇再発性 基底細胞癌の1例	第33回日本皮膚悪性 腫瘍学会	2017. 6.30-7.1	秋田市	
12	竹之内辰也, 酒井あかり, 鹿見山浩, 高塚純子	悪性黒色腫の術後再発 -フォローアップはどうすべきか-	第33回日本皮膚悪性 腫瘍学会	2017. 6.30-7.1	秋田市	
13	高塚純子, 虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 竹之内辰也	さまざまな皮下異物症例の治療経 験	第386回日本皮膚科 学会新潟地方会	2017. 7.1	新潟市	
14	酒井あかり, 鹿見山浩, 高塚純子, 竹之内辰也	皮膚腫瘍患者の受診動機調査 -早く受診させるためには何が必要か-	第77回新潟癌治療研 究会	2017. 7.15	新潟市	
15	鹿見山浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	下腿・足背腫瘍切除後のMeshed Advancement Flapによる再建	第32回日本皮膚外科 学会	2017. 7.22-23	さいたま市	
16	竹之内辰也	メラノーマの治療戦略 -臨床試験のウラを読む-	第32回日本皮膚外科 学会	2017. 7.22-23	さいたま市	講演
17	竹之内辰也	メラノーマは誰が治すのか? -Team iSINCの取り組み-	Immuno-Oncology Team Conference	2017. 8.4	東京都	講演
18	斎藤勇輝, 虎井僚太郎, 高塚純子, 竹之内辰也	転移性皮膚癌の予後と治療 -新潟がんセンター 260例の解析-	第387回日本皮膚科 学会新潟地方会	2017. 9.9	新潟市	
19	虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 高塚純子, 竹之内辰也	顕著な深部浸潤を認めた鼻翼部脂 腺癌の1例	第387回日本皮膚科 学会新潟地方会	2017. 9.9	新潟市	
20	斎藤勇輝, 虎井僚太郎, 高塚純子, 竹之内辰也	転移性皮膚癌の予後と治療 -新潟がんセンター 260例の解析-	第81回日本皮膚科学 会東支会学術大会	2017. 9.23-24	郡山市	
21	竹之内辰也	メラノーマの治療戦略 -目指すべきゴールはどこか-	第81回日本皮膚科学 会東支会学術大会	2017. 9.23-24	郡山市	講演
22	Fujisawa Yasuhiro, Yoshikawa Syusuke, Minagawa Akane, Takenouchi Tatsuya, Yokota Kenji, et al	Epidemiology of malignant melanoma in Japan	9th World Congress of Melanoma a Joint Meeting with the Society for Melanoma Research	2017. 10.18-21	Brisbane, QLD, AUSTRALIA	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
23	竹之内辰也	メラノーマの治療戦略Update	Melanomaセミナー	2017. 11.5	東京都	講演
24	竹之内辰也	センチネルリンパ節生検はこれからも必要か?	第81回日本皮膚科学会東京支部学術大会	2017. 11.18-19	東京都	ワークショップ
25	Kiyohara Yoshio, Takenouchi Tatsuya, Uhara Hisashi, Koga Hiroshi, Uchi Hiroshi, et al	Phase 2 study to evaluate efficacy and safety of combination therapy with nivolumab and ipilimumab in patients with previously untreated melanoma	ESMO Asia 2017 Congress	2017. 11.17-19	シンガポール	
26	虎井僚太郎, 斎藤勇輝, 高塚純子, 竹之内辰也	日光角化症に対するイミキモドのフィールド治療 - 96例の検討 -	第388回日本皮膚科学会新潟地方会	2017. 12.2	新潟市	
27	斎藤勇輝, 虎井僚太郎, 高塚純子, 竹之内辰也	生検で診断できなかった高齢者有棘細胞癌の1例	第388回日本皮膚科学会新潟地方会	2017. 12.2	新潟市	

泌尿器科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	石川晶子, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	当院での陰茎癌の治療成績	日本泌尿器科学会第381回新潟地方会	2017. 3.4	新潟市	
2	斎藤俊弘, 石川晶子, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	当院における非転移性去勢抵抗性前立腺癌 (NM-CRPC) の臨床経過	第105回日本泌尿器科学会総会	2017. 4.22	鹿児島市	
3	武田啓介, 斎藤俊弘, 石川晶子, 小林和博, 谷川俊貴	当院における前立腺がん新規経口治療薬の使用経験	第105回日本泌尿器科学会総会	2017. 4.22	鹿児島市	
4	石川晶子, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	StageD1前立腺癌に対する原発巣照射の有用性の検討	第105回日本泌尿器科学会総会	2017. 4.23	鹿児島市	
5	斎藤俊弘, 風間 明, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	当院における非転移性去勢抵抗性前立腺癌 (NM-CRPC) の臨床経過	新潟県CRPC講演会	2017. 7.26	新潟市	
6	風間 明, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴 ほか	陰嚢内への膀胱, 尿管の脱出を伴った膀胱ヘルニアの1例	日本泌尿器科学会第383回新潟地方会	2017. 9.9	新潟市	
7	風間 明, 斎藤俊弘, 石川晶子, 武田啓介, 小林和博 ほか	治療中にADH不適切分泌症候群 (SIADH) を生じた前立腺小細胞癌の1例	第82回日本泌尿器科学会東部総会	2017. 9.17	東京都	
8	斎藤俊弘, 風間 明, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴 ほか	Stage IV前立腺癌針生検標本の Gleason score, Grade Group と予後に関する検討	第55回日本癌治療学会総会	2017. 10.21	横浜市	
9	風間 明, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	当院でのハイリスク前立腺癌に対するホルモン併用外照射の検討	第36回新潟泌尿器科腫瘍研究会	2017. 10.27	新潟市	

婦人科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	菊池 朗, 日向妙子, 柳瀬 徹, 笹川 基, 金子耕司 ほか	当院の遺伝乳がん卵巣がんの診療体制 - 遺伝カウンセリングの開始と家族性・遺伝性腫瘍講座の開講 -	第175回新潟産科婦人科集談会	2017. 2.12	新潟市	
2	日向妙子, 菊池 朗, 柳瀬 徹, 笹川 基	子宮体癌の筋層浸潤に関するMRI検査の診断精度の検討	第175回新潟産科婦人科集談会	2017. 2.12	新潟市	
3	日向妙子, 菊池 朗, 横尾朋和, 笹川 基	Mixed tumorと診断した陰嚢腫瘍の一例	第3回EGOG CPiC meeting	2017. 4.8	新潟市	
4	柳瀬 徹, 日向妙子, 菊池 朗, 笹川 基	Bevacizumab併用化学療法における有害事象 ~ bevacizumab非投与時との比較 ~	第69回日本産科婦人科学会学術講演会	2017. 4.13-16	広島市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
5	笹川 基, 日向妙子, 谷地田 希, 菊池 朗, 柳瀬 徹	子宮頸部細胞診でAGCと診断され た68例の検討	第69回日本産科婦人 科学会学術講演会	2017. 4.14	広島市	
6	菊池 朗, 日向妙子, 横尾朋和, 笹川 基	G-CSF産生外陰癌	第58回日本臨床細胞 学会総会春期大会	2017. 5.26-28	大阪市	
7	笹川 基, 日向妙子, 谷地田 希, 菊池 朗, 柳瀬 徹	当科で子宮頸部細胞診: AGCと診 断した68例の検討	第58回日本臨床細胞 学会総会春期大会	2017. 5.26-28	大阪市	
8	児玉省二, 笹川 基, 菊池 朗, 倉林 工, 関根正幸	液状化検体法による新潟市の対策 型子宮頸がん検診成績の解析	第58回日本臨床細胞 学会総会春期大会	2017. 5.26-28	大阪市	
9	Murakami Ryusuke, Matsumura Noriomi, Tanabe Hiroshi, Michimae Hirofumi, Yunokawa Mayu, et al. (Sasagawa Motoi)	Is the mesenchymal transition subtype more responsive to dose dense taxane chemotherapy combined with carbo- platin (ddTC) than to conventional taxane and carboplatin chemotherapy (TC) in high grade serous ovarian carcinoma? A survey of Japanese Gynecology Oncology Group study (JGOG3016A1).	ASCO2017	2017. 6.3	Chicago, IL,USA	
10	Nomura Hiroyuki, Aoki Daisuke, Michimae Hirofumi, Mizuno Mika, Nakai Hidekatsu, et al. (Sasagawa Motoi)	A randomized phase III trial of docetaxel plus cisplatin or paclitaxel plus carboplatin compared with doxo- rubicin plus cisplatin as adjuvant chemotherapy for endometrial cancer at high risk of recurrence: Japanese Gynecologic Oncology Group Study (JGOG2043)	ASCO2017	2017. 6.3	Chicago, IL,USA	
11	日向妙子, 菊池 朗, 横尾朋和, 笹川 基	当院で経験した外陰・腔悪性黒色 腫8例の検討	第45回北陸産科婦人 科学会総会・学術講 演会	2017. 6.3-4	新潟市	
12	菊池 朗, 日向妙子, 横尾朋和, 柳瀬 徹, 笹川 基	早期に発見できたBRCA1変異陽性 卵管癌	第41回日本遺伝カウ ンセリング学会学術 集会	2017. 6.22-6.25	東大阪市	
13	菊池 朗, 日向妙子, 横尾朋和, 柳瀬 徹, 笹川 基	卵巣成熟奇形腫悪性転化14症例の 検討	第59回婦人科腫瘍学 会学術講演会	2017. 7.27-29	熊本市	
14	日向妙子, 笹川 基, 横尾朋和, 菊池 朗	子宮筋腫から発生した平滑筋肉腫 の一例	第177回新潟産科婦 人科集談会	2017. 10.14	新潟市	
15	菊池 朗, 日向妙子, 横尾朋和, 笹川 基	再発を繰り返す度に脱分化した 低悪性度子宮内膜間質肉腫の1例	第55回日本癌治療学 会	2017. 10.20-22	横浜市	
16	柳瀬 徹, 常木郁之輔, 菊池 朗, 笹川 基	エリブリン投与時に倦怠感を認め た子宮平滑筋肉腫の2例	第55回日本癌治療学 会	2017. 10.20-22	横浜市	
17	菊池 朗, 日向妙子, 横尾朋和, 笹川 基, 川崎 隆, 本間慶一	原発性子宮頸癌と鑑別が困難で あった乳癌子宮頸部転移の1例	第56回日本臨床細胞 学会秋期大会	2017. 11.18-19	福岡市	
18	笹川 基, 日向妙子, 横尾朋和, 菊池 朗	卵管癌の診断における子宮細胞診 の役割	第56回日本臨床細胞 学会秋期大会	2017. 11.18-19	福岡市	
19	笹川 基, 日向妙子, 横尾朋和, 菊池 朗	卵管癌の診断における子宮細胞診 の役割	同窓会集談会	2017. 12.16	新潟市	

頭頸部外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	佐藤雄一郎, 福島啓文, 四宮弘隆	Stakeholder's valuable engagement ～シャント発声喉摘患者に見る チーム医療と患者会の関わり～	第29回日本喉頭科学 会総会	2017. 4.6	仙台市	ランチョン セミナー

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
2	若杉 亮, 佐藤雄一郎, 高橋剛史, 太田久幸	頸部郭清術後, 放射線治療後に鎖骨骨髄炎を生じた舌癌の1例	第84回日耳鼻新潟県地方部会総会ならびに学術講演会	2017. 4.13	新潟市	口演
3	太田久幸, 佐藤雄一郎, 高橋剛史, 若杉 亮	偶発的に発見された頭頸部扁平上皮癌の検討	第41回日本頭頸部癌学会	2017. 6.8	京都市	口演
4	尾股 丈, 松山 洋, 堀井 新, 佐藤雄一郎	頭頸部扁平上皮癌StageIVC症例の検討	第41回日本頭頸部癌学会	2017. 6.8	京都市	口演
5	松山 洋, 堀井 新, 佐藤雄一郎	新潟県の頭頸部扁平上皮癌に対するCCRTの現状 県内多施設共同研究の最終報告	第41回日本頭頸部癌学会	2017. 6.8	京都市	口演
6	横山佑輔, 松山 洋, 堀井 新, 佐藤雄一郎	上咽頭癌放射線治療後の補助化学療法	第41回日本頭頸部癌学会	2017. 6.8	京都市	口演
7	佐藤雄一郎	超音波診断に役立つ唾液腺疾患の基礎知識	第41回日本頭頸部癌学会 第17回頭頸部超音波研究会	2017. 6.8	京都市	講演
8	佐藤雄一郎, 福島啓文, 四宮弘隆, Michahel van den Brekel	シャント手術後のアクターケア・トラブルシューティングについて プロボックス交換手技のハンズオンセミナー	Global Postlaryngectomy Rehabilitation Academy Japan	2017. 6.10	神戸市	講演
9	佐藤雄一郎	新潟がんセンター頭頸部外科の甲状腺手術への取り組み	新潟市南区医師会講演会	2017. 7.21	新潟市	講演
10	佐藤雄一郎	新潟がんセンター頭頸部外科の甲状腺手術への取り組み	加茂市医師会講演会	2017. 11.16	加茂市	講演
11	佐藤雄一郎	新潟がんセンター頭頸部外科の甲状腺手術への取り組み	第40回新潟実地医家懇話会	2017. 11.28	新潟市	講演
12	若杉 亮, 佐藤雄一郎, 高橋剛史, 太田久幸	多発骨病変で発症した原発性副甲状腺機能亢進症の1例	第85回日耳鼻新潟県地方部会総会ならびに学術講演会	2017. 12.5	新潟市	口演

放射線診断科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	麻谷美奈	当院における大腸CTの現状	第1回新潟CTC研究会	2017. 1.28	新潟市	特別講演
2	麻谷美奈	臨床医に求められる婦人科悪性腫瘍の画像診断; 子宮悪性腫瘍	第37回日本画像医学会総会	2017. 2.23-24	東京都	シンポジウム
3	麻谷美奈	腹部, 骨盤部の画像診断ガイドライン-2016年度版改定のポイントについて- 婦人科領域	第55回Radiology Update学術講演会	2017. 3.11	東京都	特別講演
4	関 裕史	肝細胞癌に対するDCビーズを用いた肝動脈化学塞栓療法の臨床活用	新潟Radiology expert meeting	2017. 3.17	新潟市	教育講演
5	麻谷美奈	婦人科癌における画像診断	第3回EGOG CPiC meeting	2017. 4.8	新潟市	特別講演
6	麻谷美奈, 関 裕史, 古泉直也, 尾崎利郎, 大井博之	子宮内膜間質肉腫のMRI所見: 病理所見との対比	第76回日本医学放射線学会総会	2017. 4.13-16	横浜市	教育展示
7	Koizumi Naoya, Takeuchi Satoru, Ooi Hiroyuki, Ozaki Toshiro, Seki Hiroshi, et al.	Fundamental Analysis of Retrospective Progression of Ground-Glass opacity Nodules of the lung by Measuring the Remainder of Averaged CT Numbers	第76回日本医学放射線学会総会	2017. 4.14	横浜市	
8	Ozaki Toshiro, Ooi Hiroyuki, Seki Hiroshi, Koizumi Naoya, et al.	Diagnostic performance of bone scintigraphy and FDG-PET/CT about bone metastasis.	第76回日本医学放射線学会総会	2017. 4.15	横浜市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
9	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎	全身化学療法に抵抗性の子宮頸癌肝転移に対して肝動注化学療法を行った症例の考察	第46回日本IVR学会総会	2017. 5.18-20	岡山市	
10	古泉直也, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 関裕史, ほか	肺野すりガラス結節のCT値平均差計測の頑健性に関する基礎的検討 - スライス厚補正に関する試み -	第136回日本医学放射線学会北日本地方会	2017. 6.17	山形市	
11	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎	CVポートからの造影CTに向けた電子カルテ・RIS連携による高圧注入対応ポート確認の検討	第42回リザーバー研究会	2017. 9.1-2	伊都郡高野町高野山	
12	麻谷美奈, 本間慶一, 菊地明, 関裕史	胃癌卵巣転移との鑑別に苦慮した卵巣粘液性癌の1例	第18回JSAWI	2017. 9.1-2	淡路市	ポスター展示
13	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 古泉直也	80歳以上の超高齢肝細胞癌症例に対するTACEの有害事象に関する検討: DEB-TACEとconventional TACEの比較	第30回北日本IVR研究会	2017. 9.2	札幌市	
14	古泉直也, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 関裕史, ほか	肺野すりガラス結節のCT値平均差計測に関する基礎的検討	第41回新潟肺癌研究会	2017. 9.2	新潟市	
15	古泉直也, 麻谷美奈, 松本康男, 小山建一, 三浦理, ほか	参照領域補正による関心領域mass値を用いた肺野すりガラス結節(GGN)の増大計測の基礎的研究	第58回日本肺癌学会学術集会	2017. 10.15	横浜市	

放射線治療科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	鮎川文夫, 松本康男, 杉田公	肺癌定位放射線治療後の肋骨骨折に対し抑肝散が有効であった1症例	第25回日本東洋医学会埼玉県部会	2017. 2.26	大宮市	口演
2	鮎川文夫	放射線科領域での漢方の使用経験	上級者のための和漢診療学講座	2017. 4.22	長岡市	口演
3	Nozaki Miwako, Kagami Yoshikazu, Shibata Taro, Nakamura Kenichi, Ito Yoshinori, et al (Matsumoto Yasuo)	A clinical trial on hypofractionated whole breast irradiation after breast-conserving surgery	36th European Society for Radiotherapy & Oncology	2017. 5.5-9	Vienna, Austria	Poster Session
4	鮎川文夫, 松本康男, 杉田公, 金本彩恵	子宮頸癌術後照射後の腹部症状に漢方治療が有効であった2症例	第21回新潟産婦人科漢方研究会	2017. 7.14	新潟市	口演
5	鮎川文夫, 金本彩恵, 松本康男, 杉田公	放射線皮膚炎に対する紫雲膏の使用経験	第25回日本東洋医学会新潟県部会	2017. 9.24	新潟市	口演
6	Niibe Yuzuru, Yamamoto Takaya, Onishi Hiroshi, Yamashita Hideomi, Katsui Kuniaki, et al (Matsumoto Yasuo)	Pulmonary oligometastases treated by stereotactic body radiotherapy: A nationwide multi-institutional study of 1,378 subjects	59th Annual Meeting of American Society for Radiation Oncology	2017. 9.27	San Diego, CA, USA	Poster Session
7	新部 譲, 山本貴也, 大西 洋, 山下英臣, 勝井邦彰, ほか (松本康男)	肺oligometastasesに対する体幹部定位放射線治療(SBRT):1,378症例での大規模多施設共同適応的研究	第58回日本肺癌学会学術集会	2017. 10.14-15	横浜市	シンポジウム・ワークショップ
8	松本康男	肺定位放射線治療後の注意すべき画像変化について.	第58回日本肺癌学会学術集会	2017. 10.14-15	横浜市	シンポジウム
9	Onishi Hiroshi, Shioyama Yoshiyuki, Matsumoto Yasuo, Takayama Kenji, Matsuo Yukinori, et al	Excellent Survival Achieved by Stereotactic Body Radiotherapy for Medically Operable and Young (< 75 Years) Patients with Stage I Lung Cancer	IASLC 18th World Conference on Lung Cancer	2017. 10.15-18	Yokohama, Japan	Oral

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
10	Onishi Hiroshi, Shioyama Yoshiyuki, Matsumoto Yasuo, Takayama Kenji, Matsuo Yukinori, et al	Possibility of Radiotherapy for GGO-Containing Tumors	IASLC 18th World Conference on Lung Cancer	2017. 10.15-18	Yokohama, Japan	Mini Symposium
11	Niibe Yuzuru, Yamamoto Takaya, Onishi Hiroshi, Yamashita Hideomi, Katsui Kuniaki, et al (Matsumoto Yasuo)	Pulmonary oligometastases treated by stereotactic body radiation therapy (SBRT): a nationwide survey of 1,378 patients	IASLC 18th World Conference on Lung Cancer	2017. 10.15-18	Yokohama, Japan	Oral
12	鮎川文夫, 杉田 公, 松本康男, 金本彩恵, 佐藤雄一郎 ほか	頭頸部癌根治放射線治療における オビオイド定期投与量の検討	第55回日本癌治療学 会学術集会	2017. 10.20-22	横 浜 市	ポスター

麻酔科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	富田美佐緒	ペインクリニック受診を契機に器 質的病変が明らかになった3症例	日本ペインクリニック 学会第51回大会	2017. 7.20-22	岐 阜 市	ポスター

病理部/病理診断科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	川崎 隆 ほか	高齢者に発生した腎芽腫の1例	第6回日本泌尿器病 理研究会	2017. 2.18	東 京 都	口演
2	畔上公子 ほか	分子標的薬治療における病理の役 割② ～遺伝子解析について～	第34回がんセンター 新潟病院集談会	2017. 3.4	新 潟 市	口演
3	川崎 隆 ほか	分子標的薬治療における病理の役 割① ～免疫染色について～	第34回がんセンター 新潟病院集談会	2017. 3.4	新 潟 市	口演
4	川崎 隆 ほか	前立腺に増殖した尿路上皮型粘液 性腺癌の1例	第106回日本病理学 会総会	2017. 4.27-29	東 京 都	ポスター
5	川口洋子 ほか	Intramuscular myxomaの2例	第58回日本臨床細胞 学会総会春期大会	2017. 5.26-28	大 阪 市	ポスター
6	畔上公子 ほか	高分化型脂肪肉腫と脂肪腫の鑑別 に有用な検索法の検討	第66回日本医学検査 学会	2017. 6.17-18	千 葉 市	口演
7	木下律子 ほか	肺カルチノイドにおける細胞像の 検討	第34回新潟県臨床細 胞学会学術集会	2017. 7.1	新 潟 市	口演
8	川崎 隆 ほか	腎腫瘍の1例	第83回日本病理学会 東北支部総会	2017. 7.22-23	山 形 市	口演
9	畔上公子	当院における肺癌EGFR遺伝子解析 の取り組み	アストラゼネカ主催 肺癌研修会	2017. 8.5	新 潟 市	講演
10	川崎 隆 ほか	泌尿器尿細胞診報告様式2015にお ける診断カテゴリー「異型細胞」 の判定について	第82回新潟県立病院 医学会	2017. 9.2	新 潟 市	口演
11	川崎 隆 ほか	最終的に前立腺導管腺癌と診断し た1例	第31回関東臨床細胞 学会学術集会	2017. 9.30	さ い た ま 市	ポスター
12	桜井友子 ほか	EUS-FNAにて組織型判定に苦慮し た一例 ～肺癌、皮膚悪性黒色腫の 重複癌において～	第31回関東臨床細胞 学会学術集会	2017. 9.30	さ い た ま 市	示説
13	本間慶一	乳腺腫瘍の病理 - 症例から学ぶ画 像と病理像の対比 -	第7回新潟マンモグ ラフィ研修会	2017. 11.18	新 潟 市	講演
14	川崎 隆 ほか	尿路上皮型前立腺粘液性腺癌の1例	第56回日本臨床細胞 学会秋期大会	2017. 11.18-19	福 岡 市	ポスター
15	弦巻順子 ほか	術中迅速腹腔洗浄細胞診で診断に 苦慮した大腸内分泌癌の一例	第56回日本臨床細胞 学会秋期大会	2017. 11.18-19	福 岡 市	ポスター
16	木下律子	呼吸器 (喀痰・気管支擦過)	平成29年度 細胞検 査士セミナー	2017. 12.3	新 潟 市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
17	林 真也	体腔液, 甲状腺	平成29年度 細胞検査士セミナー	2017.12.3	新潟市	講演
18	畔上公子	実技の解説	平成29年度 細胞検査士セミナー	2017.12.3	新潟市	講演
19	Kawasaki Takashi, et al.	Prostate	The 15th Japan-Korea Joint Slide Conference of International Academy of Pathology	2017.12.8-9	神戸市	口演
20	林 真也 ほか	病理標本の標準化に向けた1検討 -薄切編-	第91回新潟県臨床検査学会	2017.12.17	新潟市	口演

臨床検査部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	小柳敬子, 金子耕司, 神林智寿子, 長谷川美樹, 佐藤信昭 ほか	正常乳腺類似のエコーレベルを呈した浸潤性乳癌3症例	第42回日本超音波検査学会学術集会	2017.6.17	福岡市	一般口演
2	小柳敬子	教えてあげたい「とっておきのテクニック」 乳房超音波検査のポイント	日本超音波医学会第29回関東甲信越地方会学術集会	2017.11.12	東京都	講演
3	小柳敬子	乳腺超音波検査 - 検診で見つけてほしいもの, 落としてよいもの -	日本超音波検査学会第37回関東甲信越地方会	2017.12.10	甲府市	講演
4	石垣純香, 榊原聡子, 湯本千夏, 吉樂 恵, 大倉裕二	左心耳内に発生した心臓腫瘍の一症例	第91回新潟県臨床検査学会	2017.12.17	新潟市	一般口演
5	小林健太, 志賀 篤, 阿部千尋	当院における輸血後感染症検査実施率向上の取り組み	第91回新潟県臨床検査学会	2017.12.17	新潟市	一般口演
6	阿部千尋, 小林健太, 志賀 篤, 見邊典子, 小池朋子	新潟県立病院における輸血スキルアップのための取り組み	第91回新潟県臨床検査学会	2017.12.17	新潟市	一般口演

中央放射線部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	佐々木雄樹	診断参考レベル (DRL) 公表に伴う被ばく線量についての調査結果CT編	平成29年度県立病院放射線技術学会	2017.6.17	新発田市	講演
2	渡辺里美	DRマンモグラフィ装置の使用経験及び物理的評価	平成29年度県立病院放射線技術学会	2017.6.17	新発田市	一般口演
3	佐々木雄樹	CT撮影線量管理どうすればいいですか? ~某県立病院の状況から~	第40回新潟ぐるぐる臨床画像検討会	2017.6.30	新潟市	一般口演
4	石井勇志	ガフクロミックフィルム (EBT3) を使用したPatientQAについて	第14回新潟放射線治療技術懇話会	2017.7.1	長岡市	一般口演
5	小川弘晃	新潟県立がんセンターにおけるArcCheckの測定	第14回新潟放射線治療技術懇話会	2017.7.1	長岡市	一般口演
6	高橋ゆきみ	DRマンモグラフィの導入とその効果について	第6回新潟トリオモダリティミーティング	2017.7.1	新潟市	シンポジウム
7	中川雄介, 丸山義行, 斎藤淳吾	放射線の基本 他	平成29年県立病院臨床検査技師会業務研修	2017.9.2	新潟市	講演
8	三澤智志	マンモグラフィにおける乳腺体積を考慮した乳腺線量評価法の検討	第27回日本乳癌検診学会学術総会	2017.11.10-11	徳島市	一般口演
9	高橋ゆきみ, 三澤智志	焦点およびフィルターが及ぼす画質への影響と乳腺線量について	第27回日本乳癌検診学会学術総会	2017.11.10-11	徳島市	一般口演
10	佐々木雄樹	診断参考レベル (DRL) の活用 ~県立病院の状況と変化~	第42回新潟ぐるぐる臨床画像検討会	2017.11.17	新潟市	一般口演
11	高橋ゆきみ	焦点およびフィルターが及ぼす画質への影響と乳腺線量について	第7回新潟マンモグラフィ研修会	2017.11.18	新潟市	講演

地域連携・相談支援センター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	若井麗子	がん検診で精査必要となったら	第21回市民公開講座	2017. 9.16	新潟市	

緩和ケアセンター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	柏木夕香	治療現場における死の臨床 ～治療現場はなぜ苦しいのか～	日本死の臨床研究会 第24回関東甲信越支部大会	2017. 6.4	大宮市	シンポジウム
2	柏木夕香	医療圏を越えた連携について考える	第22回日本緩和医療 学会学術大会	2017. 6.23	横浜市	シンポジウム
3	柏木夕香	緩和ケアの現状と課題	第14回日本乳癌学会 関東地方会	2017. 12.2	大宮市	シンポジウム

薬剤部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	吉野真樹	チームでマネジメントする免疫 チェックポイント阻害薬 免疫療法 と対峙するために ～薬剤師の立場から～	日本臨床腫瘍薬学会 学術大会2017	2017. 3.18	新潟市	シンポジウム
2	吉野真樹	薬剤師と上手に付き合うには…	日本臨床腫瘍薬学会 学術大会2017	2017. 3.18	新潟市	市民公開 講座
3	吉野真樹	チームでマネジメントする免疫関連 有害事象 免疫療法サポートチーム (Team iSINC)	がん化学療法薬薬連 携カンファレンス特 別講演会	2017. 4.12	宇都宮市	特別講演
4	吉野真樹	当院におけるチームでのirAEマネ ジメントの実際	Immuno-Oncology WEBライブセミナー	2017. 4.18	東京都	講演
5	吉野真樹	がん免疫療法の免疫関連有害事象 (irAE) マネジメント	第9回日本がん薬劑 学会学術大会シンポ ジウム	2017. 5.14	枚方市	講演
6	吉野真樹	がん免疫療法の免疫関連有害事象 (irAE) マネジメント ～薬剤師の立場から～	Immuno-Oncology 連 携セミナー in KKR	2017. 5.19	札幌市	講演
7	吉野真樹	がん免疫療法における副作用管理 ～免疫関連有害事象を中心として～	T-CARE (頭頸部癌)	2017. 8.4	下野市	講演
8	吉野真樹	CML治療における薬剤師の役割	第15回がん薬薬連携 勉強会	2017. 8.25	松本市	特別講演
9	樽松尚子, 吉野真樹, 佐々木奈穂, 田川千明, 阿部真紀	大腸がんイリノテカン併用化学療法 適応患者におけるコリン様症状 の実態調査	日本病院薬剤師会関 東ブロック第47回学 術大会	2017. 8.26-27	前橋市	ポスター
10	石井 良, 山下弘毅, 吉野真樹, 山田宜和, 加藤克彦	抗がん剤レジメンマスタ管理の現 状調査と今後の課題	第82回新潟県立病院 医学会	2017. 9.2	新潟市	口頭発表
11	吉野真樹	外来・病棟におけるがん専門薬剤 師のチーム医療への関わり ～がん薬物療法におけるスペシャ ルポピュレーションに対する薬剤 師の役割～	第85回抗がん剤研修 会	2017. 9.20	さいたま市	特別講演
12	吉野真樹	がん免疫療法の免疫関連有害事象 (irAE) マネジメント～薬剤師の立 場から～	長崎県央がん免疫療 法irAE対策セミナー	2017. 9.22	大村市	講演
13	吉野真樹	免疫療法の免疫関連有害事象 (irAE) マネジメント	免疫チェックポイン ト阻害薬における新 しいチーム医療の試 みと副作用対策	2017. 9.29	高崎市	講演
14	佐々木奈穂	がん専門・がん薬物療法認定薬剤 師の育成について～当院の現状～	新潟県がん診療連携 協議会研修会	2017. 10.28	新潟市	シンポジウム

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
15	吉野真樹	あなたらしさを支えたい…わたしたちには何ができるのか？	緩和ケア市民公開講座	2017.11.5	長岡市	市民公開講座
16	吉野真樹	免疫療法と対峙するために～免疫関連有害事象(irAE)マネジメント～	第1回新潟がん看護研究会学術集会	2017.11.11	新潟市	講演
17	吉野真樹	免疫療法と対峙するために～免疫関連有害事象(irAE)マネジメント～	山梨県病院薬剤師会業務委員会研修会	2017.11.17	甲府市	講演
18	吉野真樹	造血器腫瘍 チーム医療における薬剤師の役割	T-CARE(血液がん)	2017.11.22	下野市	講演
19	吉野真樹	当院における免疫療法チーム医療	平成29年度第3回薬剤師テレビカンファレンス	2017.12.15	新潟市	講演

看護部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	青海直子, 柏木夕香, 船見恵美子	「がん看護外来」開設までのプロセスと現状	第56回全国自治体病院学会	2017.10.19-20	千葉市	
2	阿部志真, 清田敏子, 保科由香里, 岡田直美, 吉村こずえ ほか	がん専門病院における地域包括ケア病棟運営の実際とその課題	第56回全国自治体病院学会	2017.10.19-20	千葉市	
3	丸山理佳, 山本 調, 行田美穂子, 金田園子, 丸山美香	病棟における看護師の接遇力向上への取り組み～スマイルのトレーニング効果～	第56回全国自治体病院学会	2017.10.19-20	千葉市	

リハビリテーション科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	深海直子, 相場有希子, 岩村 明, 関谷正輝, 齊藤加奈子 ほか	トータルケア病棟での取り組み～リハビリテーション科の業務と課題～	第34回県立がんセンター新潟病院集談会	2017.3.4	新潟市	口演
2	齊藤加奈子, 太田久幸, 若杉 亮, 中原由実, 長谷川里佳 ほか	新潟県におけるシャント発声の現状	第5回新潟県言語聴覚士学術大会	2017.5.14	長岡市	口演
3	小林 航, 佐藤 厚, 木村慎二, 大谷 博	「ハンガー反射」が半側空間無視者の方向性注意に及ぼす影響	第5回新潟県言語聴覚士学術大会	2017.5.14	長岡市	口演
4	岩村 明	病期に合わせたリハビリテーション～当院での取り組み～	第2回訪問看護研修会	2017.10.31	新潟市	講演
5	小林 航	がんのリハビリテーションに必要な基礎知識	第2回訪問看護研修会	2017.10.31	新潟市	講演
6	小林 航	食べれなくなったらどうしようリハビリ的な介入 言語聴覚士の立場から	第52回緩和ケアリンク定例会	2017.12.6	新潟市	講演